

イハト〜ブ

第8号
2008

巻頭言・報告

県薬の動き・理事会報告
支部の動き
リレーエッセイ
会員の動き・求人情報

編集・発行／社団法人岩手県薬剤師会 平成20年7月31日



盛岡さんさ踊り（盛岡市 8月1日～4日パレード開始は18:00頃）

盛岡の夏の代表的な祭りで、起源は、その昔三ツ石神社の境内で、人々が悪鬼退散を喜んで踊ったのが始まりといわれています。踊り手、笛、太鼓、あわせて3万6千人ほどの群衆となり目抜き通りを埋め尽くす様は圧巻です。

あなたの思いを、あなたの声で。



ジェネリックで
お願いします。

言葉にだして言ってみよう、
ジェネリック医薬品。

宮城県・岩手県でのご用命は、

東和薬品宮城販売株式会社

本社：宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目16番23号

奥州支店：岩手県奥州市水沢区大手町三丁目24番地

総合受付：TEL 0120-721-139 FAX 0120-727-139

towa-miyagi.co.jp

ジェネリック医薬品で未来をひらく



東和薬品

情報伝達のあり方について

岩手県薬剤師会

副会長 畑 澤 博 巳

6月14日（土）朝、岩手県と宮城県に跨る地域で震度6強という大きな地震が発生いたしました。県薬ではマニュアルに従い、すぐに非常災害対策本部を設置し、被災情報の収集と対応にあたりました。

地震の後すぐに電話やFAXは不通になり盛岡市内の薬局同士でも通話が出来ない状態に陥りましたので、各支部からの被災情報と役員間の連絡は主にNTTの非常災害伝言ダイヤル「171」で行ないました。県薬では毎月1日にこの「171」を使用した非常通信訓練を行っており、今回の情報収集がスムーズに行われたのもこの訓練の賜だと考えます。

県薬の災害対策本部に集められた被災情報は、くすりの情報センターにてすぐに県薬のホームページにアップデートし、各支部における被災状況や救援対策を会員がリアルタイムで把握できるよう努めましたが、一部のIT環境が整っていない会員からは他の伝達方法についても考えてほしい旨の意見が寄せられ今後の課題となりました。

情報伝達について考えさせられる記事が6月5日の毎日新聞に掲載されました。ある県の医師会が県から届いた「採血用穿刺器具の再使用を禁ずる厚生省通知」を担当者が放置したため、県内の医療機関に伝わっていなかったという事例であり、医療人としての認識の甘さが問われました。

必要な情報がうまく伝わらなかったことにより業務に支障が生じる可能性が想定される場合、普段どのような経路で情報が伝達されているのかをもう一度検証する必要があります。

現在、県薬会員への情報伝達手段としては支部役員が会議や県薬からの通知などで入手した情報を支部の会員に会報などで知らせる方法、県薬誌「イーハトーブ」や県薬ホームページに掲載して会員全員に周知する方法、保険薬局への緊急連絡用FAX一斉同報により通知する方法などさまざまな手段が取られております。さらに日薬からは直接会員宛にメールやFAXによる「日薬ニュース」が届けられています。

しかし、薬剤師会事務局やくすりの情報センターなどに寄せられる会員からの質問内容を見ますと明らかに情報が伝わっていないことが原因と思われる質問がしばしば見受けられます。

会員に伝えるべき情報が適確に伝わっていない原因はどこにあるのでしょうか？

支部によっては、日々日薬や県薬から送られてくる資料の中から支部に必要な情報を抽出し周知しているところもあると思いますが、マンパワー的にも経費的にも大変な作業だと思います。また、支部主催の研修会などを開催し伝達する方法などもありますが、リアルタイムに情報伝達を行なうには開催時期や会員の参加率などの点で問題があります。

多くの会員を抱える支部になればなるほど難しい問題ではありますが、情報伝達をスムーズにする前提として、会員間のコミュニケーションを深めることやお互いの意見交換がしやすい支部の環境を整備することが最も重要なことであろうと考えます。

ホームページによる情報伝達においては、ほとんどの保険薬局が21年度から実施されるレセプトオンライン化によりIT化される見通しであるため、保険薬局勤務の会員は職場においてホームページを見られる環境が整備されつつあります。

また、日薬も会員毎にIDを配布するなど積極的に会員のIT化に努めておりますし、政府も国民のIT環境作りを積極的に進めておりますので、今後はこの分野が情報伝達の主流になると見込まれます。

県薬誌「イーハトーブ」は、会員全員に配布される唯一の情報提供手段ではありますが、まだ部屋の片隅に封筒のまま放置されているような会員もいると聞いております。5月号では掲載内容に関するアンケートを実施しましたので、今後はその結果を踏まえ会員の興味ある記事の掲載に心がけたいと考えております。

情報は一方的に送りつけるという時代から自ら積極的に収集するという時代へ変わって来ています。薬剤師会の会員誌「イーハトーブ」や「ホームページ」は、会員全員に情報を伝達する手段として今後も重要な役割を担うと考えておりますので、会員の皆様方には患者コミュニケーションを取るため、また薬局の業務運営の手段としてこれらの情報を積極的に活用していただきたいと思っております。

★★★ もくじ ★★★

巻頭言 岩手県薬剤師会	イーハトーブに関するアンケート結果……………26
副会長 畑澤博巳…………… 1	検査センター……………29
第60期岩手県薬剤師会通常総会開催報告…………… 3	質問に答えて……………31
特別講演・抄録	知っておきたい医薬用語……………34
「命みつめ 心起こし	気になるサプリメント……………35
～生命村長 深沢晟雄に学ぶ～	職場紹介……………36
作家 及川和男 先生……………10	リレーエッセイ 高橋典哉……………37
懇親会報告……………15	県立病院薬剤師会から……………38
受賞おめでとうございます……………17	会員の動き……………38
県薬の動き 会務報告……………18	保険薬局の動き……………43
理事会報告……………19	図書紹介……………43
委員会の動き……………20	求人情報……………43
保険薬局部会から……………23	災害ボランティア薬剤師研修会開催案内……………45
支部の動き……………24	お知らせ・編集後記……………46

指定医薬品・処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)
経皮吸収型・気管支拡張剤 薬価基準収載

ツロブニスト[®]テープ
0.5mg・1mg・2mg
ツロブテロール貼付剤

指定医薬品
ロイコトリエン受容体拮抗剤—気管支喘息治療剤— 薬価基準収載

プラナルカストDS
10%「タカタ」
シロップ用プラナルカスト水和物

指定医薬品・処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)
マクロライド系抗生物質製剤 薬価基準収載

クラリスロマイシン錠
200mg「タカタ」・小児用50mg「タカタ」
日本薬局方 クラリスロマイシン錠

指定医薬品・処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)
マクロライド系抗生物質製剤 薬価基準収載

クラリスロマイシンDS
小児用10%「タカタ」
シロップ用クラリスロマイシン



私たちの「ジェネリック医薬品」には、3つのAがあります。

私たち高田製薬は常に患者様の服薬コンプライアンスを向上させた医薬品、医療従事者の使用利便性を向上させた医薬品、また、医療過誤リスクの低い医薬品などの高付加価値を有する医薬品の開発を目指しています。私たちがつねに大切にしていること。それは「信頼」です。長年培ったノウハウと、時代を見越したオリジナリティあふれる製品で、これからも人々の健康に貢献していきます。

信頼で選ばれるジェネリック医薬品



<http://www.takata-seiyaku.co.jp>

*効能・効果、用法・用量、警告、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

【注文・流通に関するお問い合わせ窓口(営業管理課)】 TEL:048-622-2516 FAX:048-623-3065 eigyoutakata-seiyaku.co.jp
【くすりに関するご相談・お問い合わせ窓口(学術課)】 TEL:048-622-2617 FAX:048-623-3065 gakujutsu@takata-seiyaku.co.jp

2008年4月作成

第60期岩手県薬剤師会通常総会が開催されました

日 時 平成20年 6月29日(日)午後1時

場 所 一関市 ダイヤモンドパレス

次 第

1. 開会のことば 宮手義和 副会長
2. 物故者黙祷
平成19年8月8日 奥州 吉川 宏郎 殿
平成19年12月16日 一関 加賀 徳治 殿
平成19年10月25日 北上 立山 俊憲 殿
平成20年2月24日 盛岡 畠山 幸雄 殿
3. 会長挨拶 【後 掲】
4. 表 彰
(第41岩手県薬剤師会賞)
学 術 賞 富山 道彦 殿
学術奨励賞 小笠原 信敬 殿
奨 励 賞 酒井 淑子 殿
金野 良則 殿
功 勞 賞 高橋 光 殿
関 俊昭 殿
(平成20年度日本薬剤師会有功賞)
根 本 イホ 殿
千 葉 國光 殿
千 葉 昭二 殿
故熊 谷 格治 殿
謝 辞 【後 掲】高橋 光 殿
5. 来賓祝辞 【後 掲】
6. 議 事
議案第1号 第34回通常代議員会報告
議案第2号 平成19年度岩手県薬剤師会
歳入・歳出決算案承認について
【決算書 後掲】
7. 特別講演
『命見つめ 心起こし
～生命村長 深沢晟雄に学ぶ～』
講師 作家 及川和男 先生
8. 閉会のことば 大谷道男 副会長

会 長 挨 拶



こんにちは。会員の皆様には、お休みのところ
第60期通常総会に多数ご参集いただき本当にあり
がとうございます。

そしてまた、お忙しいところをご来賓として、
平素、薬剤師会に対しご指導を頂いております岩
手県から、岩渕保健福祉部長様、本日は代理とし
て保健衛生課食品薬務担当課長の藤原信明様に
ご臨席いただいております。会員を代表いたしまし
て心から厚く御礼申し上げます。

本年は、ここ一関市での開催となりました。一
関支部の会員の皆様には、関支部長さんをはじめ
として大変ご面倒をおかけいたします。ここで
あらためてお礼申し上げます。しかも、14日には
「岩手・宮城内陸地震」が発生し、ご当地の情勢
は新聞等で報道されているとおりでありまして、
一関地区の会員の皆様には、避難場所の訪問や医
薬品の調達、医師会、歯科医師会と連携した被災
者対策など、この半月、大活躍をいただいております。
事が起こった時こそ組織の真価が問われる
ものと思いますが、今回の一関支部の皆さんのご
活躍には心から敬意と感謝を申し上げるところで
あります。まだしばらくは地震の影響が残ると思
いますが、皆様には健康にだけはご留意いただい
て、頑張ってくださいと存じます。

さて、私は、3月2日に開催した通常代議員会
において、二期目の会長を仰せつかりました。ふ
りかえりますと、この二年間は、この薬学教育6
年制の施行をはじめとして、平成18年6月の医療
法、薬事法そして薬剤師法の改正、19年4月の薬
局機能情報の届出・公表や安全管理体制の整備に

関する体制作り、一般医薬品の販売制度改正、そしてこれは薬剤師会に限ったことではありませんが、18年5月の「公益法人改革関連三法」の可決と、多くの制度改正が進められてまいりました。加えて、昨年夏の参議院議員選挙も強烈な印象となっております。

参議院選挙のことを言いますと、なんといっても藤井もとゆき先生の落選がございます。これは薬剤師として誠に臍を噛む思いでありましたが、そのことだけではなく、この選挙結果は、今の日本に非常に大きな課題を残しております。

昨年末、平成19年をあらわす漢字として、「偽(ぎ-いつわり)」が選ばれたというニュースがありました。今の日本の状態は、「混乱」という意味で「乱」、乱れるということではないかと思うのであります。

原油価格や小麦などの高騰によって物価は上昇し続け、この解決に望みを託すべく政治の世界を見れば、俗に「ねじれ」といわれる国会の状態であります。私どもに深い関係のある医療制度改革においても、施行されたばかりの「後期高齢者医療制度」には国民の不信感が生まれるなど、どうも国民の混乱と生活に対する不安をもたらすことばかりのように感ぜられます。

私ども薬剤師は、せめて医療と医薬品の提供に関する部分では、国民に安心と安全を約束したいものだと思いますがいかがでしょうか。

平成18年に薬学教育6年制が施行されたことにより、薬剤師職能の将来に対する基盤ができた、と言われております。

一方で、これ以降、医療法や薬事法の改正を経る中で、平成24年に6年制教育を受けた薬剤師が社会に出てくるまでの間に、薬剤師が次に飛躍できるか、社会に認められるか、その行動力が試されるときでもあります。

今年4月、日本薬剤師会の会長が中西先生から児玉先生に代わりました。日薬誌4月号の巻頭に、児玉新会長の就任あいさつが掲載されておりますが、皆さんはご覧になりましたでしょうか。この中で、児玉会長は、この先4年間の施策として8つの項目を掲げておりまして、その1番目にあるのが、「すべての薬剤師の将来ビジョンの策定とそのロードマップの提示」というものであります。

これは、会社でいえば、経営理念と長期経営計画のようなものだと思います。今の薬剤師

会にとって、こういった考え方は非常に大切でありまして、私自身、これがどのような形で発表されるか、非常に期待をしているところでありますが、これに先立って、児玉新会長は、「今後4年間で薬剤師の「実行性」が問われてくる」と述べておられます。

今後、岩手県薬剤師会は、日薬の考え方を基本にして日薬と連携して課題に取り組むと同時に、岩手県の実況を踏まえて独自の事業も進めてまいります。

当面、全国共通の課題は、先ほどから申し上げておりますが、薬学教育6年生への対応であります。特に、本年は11月に「指導薬剤師養成ワークショップ」を盛岡市のアイーナで開催しますが、これも含めて、指導薬剤師と実習生受入施設の養成が喫緊の課題であります。

医薬分業の質的向上と医療制度改革については、保険薬局部会を中心として、研修会など、より自身の濃い事業を進めていかねばなりません。

また、私どものような団体にとっては、会員と関連団体・機関に対する広報活動は薬剤師職能の向上のために非常に重要な意味があります。発行してまいりました「イーハトーブ」については、今後も力を入れていきたいと考えております。

職種間の連携も重要であります。当岩手県は病院勤務の先生方の会員数が多いことが特色となっておりますが、薬剤師会は本来薬剤師であれば誰でもがその職能向上のために参画できる団体であります。一昨年発足した病院診療所勤務薬剤師会を中心として、病院勤務の先生方による事業もサポートしていこうと考えております。

そして、代議員会でご承認いただいた、当会の事業の大きな柱であります医薬品衛生検査センターの新築移転であります。これは、私が在任中の最重要課題の一つと考えて取り組んでおりますので、皆様にもご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

さて、以上のような事業を進めるにあたって、事業を推進するスタッフを育成するという課題があります。

会員の構成を見ますと、正会員では50歳代がもっとも多く、432人で27%を占めております。つづいて40代が400人25%、30代320人20%と若い先生数が少なくなっていきます。そして50歳以上の会員は、全体の44%を占める。

少子高齢社会といいますが、薬剤師会においても、今の熟練した先生方のお力を継承していく若い会員の力を必要としております。このため、4年ほど前から「実行委員会体制」を採用してきました。これは、薬剤師職能の向上のために何かしらお考えのある先生には、どんどん事業に参加していただきたいという意味で、門戸を開いたものであります。

会員の皆様におかれましては、日頃から当会の事業に協力をいただき、まずもって厚く御礼申し上げます。今後は、混乱した今の社会にあっても、国民あるいは岩手県民の皆さんが、医療と医薬品供給の分野においては、安心して暮らしていけるよう、薬剤師として役立ちたいと考えているところであります。

本日は、のちほど第41回岩手県薬剤師会賞と日薬有功賞の表彰を行います。今まで薬剤師の職能向上に専心努力されてきた先生方には心よりお祝い申し上げます。今後ますますご健勝で活躍されることを願ってやみません。

一方、会員の皆様には、お一人お一人の力を支部や職種部会などそれぞれの組織の中で十分に発揮され、ますます当会の事業を支えていただくことをお願いいたしまして、本日の私のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

来賓祝辞

岩手県保健福祉部長 岩淵良昭 様
代理 保健衛生課食品薬務担当課長 藤原信明 様



本日ここに第60期岩手県薬剤師会通常総会が開催されるにあたり一言お祝いを申し上げます。

岩手県薬剤師会におかれましては、日頃から日ごろから県民の保健・地域医療の向上に貢献されていることに対して、あらためて敬意を表する次第であります。

また、青少年薬物乱用防止啓発事業やかかりつけ薬局の充実、またみんなのくすりの学校の開催などを通じ県民への医薬品に関する正しい知識の普及啓発、さらには健康いわて21プランの推進事業などを通じ、地域における保健・医療・福祉の充実にご尽力いただいていることに対して重ねて御礼申し上げます。

さて、昨今の急速な高齢化社会の到来や生活習慣病の増加に伴い、県民の方々は自らの健康を自らで守り、QOLを高めようとする機運が高まっております。また、医療の高度化や複雑化、医薬分業等の進展に伴い、医薬品や医療、薬局機能に関する情報も重要視されております。

このような中であって、平成18年6月、薬事法が改正交付され、順次施行されているところであります。昨年はその第一段階として各薬局におきましては、薬局における医療安全管理指針等を作成していただいているところであります。また、薬局機能情報提供制度の施行により、各薬局からいただいた情報については、県では、岩手医療情報ネットワークで公開してきたところでございます。

今年度は第二段階として登録販売者試験の実施

と登録販売者の登録を行うこととしており、さらに来年度は第三段階として新たな医薬品の販売制度が進められることとなっております。

新たな医薬品販売制度が開始されるにあたり、医薬品の専門家として薬剤師に対する県民の期待はますます大きくなってきております。

このことから、安全で良質な医薬品と適切な情報を県民の方々に提供するため、薬剤師一人一人がその業務の重要性を認識しつつ、生涯を通じて自己研鑽に努められることが重要であると考えております。

貴会におかれましては、薬剤師の資質の向上を図ることはもとより、各種事業を通じ、社会貢献に取り組むことにより県民の健康と安全の確保により一層のご尽力を重ねてお願い申し上げます。

終わりに、ただいま長年の功績により表彰を受けられました方々に対しまして心からお喜び申し上げますとともに、貴会のますますのご発展と会員の皆様方のご活躍を祈念申し上げまして、祝辞といたします。

平成20年6月29日

岩手県保健福祉部長 岩渕良昭 代読

謝 辞

高橋 光 殿



関先生と私は今年還暦でございます。

長いこと支部長をやったし、あとがまも支えているからそろそろ表彰しておこう、という意味での受賞かなと感じておりますが、私以外の先生方は、この受賞を機会にますます研鑽されて、薬剤師会に貢献していただきたいとそういう意味もあるのではないかなと思ひながら受賞を受けました。

私の推薦理由にも書いてありますが、私の所属する花巻支部は、休日当番薬局、お薬手帳など数々のモデル事業をこなしてきておりまして、いつか、私個人ではなく、団体表彰もお願いしたいと思ひ、この場をお借りしてお願いし、簡単ではございますが、受賞者を代表してのごあいさつとさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



村井会長と受賞された方々

平成19年度 収支計算書総括表

自 平成19年4月1日
至 平成20年3月31日
単位:円

科 目	県薬公益事業	県薬収益事業	検査センター事業	調剤薬局事業	内丸薬局事業	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部							
1 事業活動収入							
① 会費収入							
県薬会費	40,705,550						40,705,550
県薬過年度会費	1,004,000						1,004,000
② 事業収入							
手数料収入			237,530,244				237,530,244
調剤料収入				224,804,841	344,863,139		569,667,980
小売収入				6,143,727	13,647,430		19,791,157
用紙売却収入		2,841,189					2,841,189
医薬品試験契約料			4,398,604				4,398,604
③ 委託費等収入							
くすりの情報センター委託費	634,285						634,285
県学薬事務委託費	190,476						190,476
処方せん集計委託費ほか							0
長寿社会振興事業財団助成金							0
④ 他会計からの繰入金収入							
検査センターからの寄付金	5,000,000					▲ 5,000,000	0
調剤薬局からの寄付金							0
内丸薬局からの寄付金							0
他会計から繰入					2,500,000	▲ 2,500,000	0
⑤ 雑収入							
預金利息	331,941	20,153	806,689	56,748	42,871		1,258,402
雑収入	1,656,699	15,549,645	1,200,372	1,365,343	1,974,942		21,747,001
家賃収入		8,400,000					▲ 8,400,000
消費税差額収入		631,587	3,490,391				▲ 4,121,978
事業活動収入計	49,522,951	27,442,574	247,426,300	232,370,659	363,028,382	▲ 20,021,978	899,768,888

科 目	県薬公益事業	県薬収益事業	検査センター事業	調剤薬局事業	内丸薬局事業	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出							
① 事業費支出							
日薬会費	16,243,200						16,243,200
F A P A 負担金	0						0
各種事業対策委員会費	145,051						145,051
検査センター建設事業費	89,401						89,401
広報事業費	2,557,776						2,557,776
調剤過誤対策事業費	278,615						278,615
病院診療所勤務薬剤師部会費	144,842						144,842
製薬企業勤務薬剤師部会費	10,995						10,995
基準薬局認定事業費	59,636						59,636
表彰選考事業費	41,351						41,351
薬と健康の週間費	72,107						72,107
職業紹介費	19,540						19,540
医薬分業対策費	64,000						64,000
学校環境衛生優良校表彰費	0						0
くすりの情報センター費	1,551,228						1,551,228
生涯教育研修費	249,132						249,132
健康いわて21プラン推進事業費	288,519						288,519
おくすり食べ物健康メニュー事業	608						608
薬物乱用防止啓発事業費	167,158						167,158
情報システム関連事業費	89,650						89,650
薬学生実務実習受入対策事業費	1,419,733						1,419,733
アンチドーピング普及事業費	34,515						34,515
非常時・災害対策事業費	201,460						201,460
部会等補助費	120,000						120,000
支部補助費	820,000						820,000
東北薬剤師会連合大会費	1,250,126						1,250,126
仕入高			10,289,444	183,165,779	288,041,669		481,496,892
役員報酬			1,520,000	720,000	500,000		2,740,000
一般会計繰入			5,000,000			▲ 5,000,000	0
内丸薬局負担金			1,000,000	1,500,000		▲ 2,500,000	0
事業費支出計	25,918,643	0	17,809,444	185,385,779	288,541,669	▲ 7,500,000	510,155,535

科 目	県業公益事業	県業収益事業	検査センター事業	調剤薬局事業	内丸薬局事業	内部取引消去	合 計
② 管理費支出							
諸給与	8,847,468	12,681,841	101,354,276	28,237,890	56,223,846		207,345,321
法定福利費	1,229,699	1,686,598	12,894,969	3,617,329	6,994,967		26,423,562
福利厚生費	241,917	390,522	2,903,025	578,276	1,078,910		5,192,650
消耗什器備品			24,832,621	15,197	167,324		25,015,142
事務消耗品費	145,328	434,729	818,780	277,138	389,805		2,065,780
保険料		270,000	1,417,458				1,687,458
賃借料	0	183,600	16,482,771	3,213,510	4,871,754	▲ 8,400,000	16,351,635
旅費交通費	368,127	459,118	6,149,721	406,477	270,139		7,653,582
通信運搬費	204,245	398,996	1,958,154	329,541	413,858		3,304,794
公租公課	420,875	3,911,272	687,608	3,800	5,600	▲ 4,121,978	907,177
水道光熱費	246,825	740,490	4,647,376	491,939	709,744		6,836,374
教育研究費			843,738	2,857	5,793		852,388
印刷製本費	83,100	1,025,910	668,511	85,000	344,500		2,207,021
修繕費			4,095,726	240,000	142,000		4,477,726
会議費	922,456	1,352,731					2,275,187
総会費	540,393						540,393
図書費		62,169	833,588	25,544	258,218		1,179,519
諸会費		88,000	617,980	59,600	82,000		847,580
委託費				384,000	526,000		910,000
慶弔費	60,470	0					60,470
負担金				524,853	909,137		1,433,990
建物管理費		617,005					617,005
雑費	625,126	567,020	3,624,926	89,010	253,020		5,159,102
返戻金					604,881		604,881
退職金			4,178,640				4,178,640
交際費		14,991	196,097	10,000	8,300		229,388
支払消費税				9,107,540	13,741,593		22,849,133
管理費支出計	13,936,029	24,884,992	189,205,965	47,699,501	88,001,389	▲ 12,521,978	351,205,898
事業活動支出計	39,854,672	24,884,992	207,015,409	233,085,280	376,543,058	▲ 20,021,978	861,361,433
事業活動収支差額	9,668,279	2,557,582	40,410,891	▲ 714,621	▲ 13,514,676	0	38,407,455

科 目	県業公益事業	県業収益事業	検査センター事業	調剤薬局事業	内丸薬局事業	内部取引消去	合 計
II 投資活動収支の部							
1 投資活動収入							
① 固定資産売却収入	0					0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0
2 投資活動支出							
① 固定資産取得支出							
土地購入支出	0					0	0
建物建設支出	0					0	0
建物付属品支出	0					0	0
什器備品購入支出			10,302,665	790,000		0	11,092,665
投資活動支出計	0	0	10,302,665	790,000	0	0	11,092,665
投資活動収支差額	0	0	▲ 10,302,665	▲ 790,000	0	0	▲ 11,092,665
III 財務活動収支の部							
1 財務活動収入							
① 借入金収入							
短期借入金収入	0					0	0
長期借入金収入	0					0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0
2 財務活動支出							
① 借入金返済支出							
短期借入金返済支出	0					0	0
長期借入金返済支出	0					0	0
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出				0		0	0
当期収支差額	9,668,279	2,557,582	30,108,226	▲ 1,504,621	▲ 13,514,676	0	27,314,790
前期繰越収支差額	161,965,000	13,609,000	310,740,000	34,808,000	16,781,000	0	537,903,000
次期繰越収支差額	171,633,279	16,166,582	340,848,226	33,303,379	3,266,324	0	565,217,790

平成19年度 岩手県薬剤師会 貸借対照表 総括表

平成20年3月31日 現在

単位：円

	公益事業	県業収益事業	検査センター	調剤薬局	内丸薬局	内部取引消去	総計
I 資産の部							
1 流動資産							
現金	227,198	175,589	117,886	359,461	602,341		1,482,475
岩銀普通	125,161,507	11,421,987	47,031,141	35,421,833	22,984,830		242,021,298
会賞基金岩銀普通	484,968						484,968
富士銀普通			9,542,770				9,542,770
振替貯金	152,000	453,053	4,500,659	5,040	28,738		5,139,490
定期性預金	46,400,000		266,174,288				312,574,288
北銀普通	988,437	2,668,733					3,657,170
受取手形			234,245				234,245
手数料未収金			71,366,591				71,366,591
調剤未収金				30,529,549	43,486,465		74,016,014
売掛金				645,633	1,177,081		1,822,714
未収金	120,000	24,451					144,451
仮払金		12,000					12,000
貯蔵品			678,617	11,136,643	22,943,216		34,758,476
流動資産計	173,534,110	14,755,813	399,646,197	78,098,159	91,222,671		757,256,950
2 固定資産							
土地		206,095,238					206,095,238
建物		112,105,620	11,425,161	1,504,857	8,024,463		133,060,101
建物付属		288,072	0		28,117		316,189
機械装置		89,145	36,443,834				36,532,979
什器備品		1,233,227	2,444,378	816,450	34,099		4,528,154
固定資産計	0	319,811,302	50,313,373	2,321,307	8,086,679		380,532,661
3 その他の固定資産							
電話加入権			185,245	299,482	554,203		1,038,930
保証金			0		24,000		24,000
繰延資産				1,536,000			1,536,000
その他の固定資産計	0	0	185,245	1,835,482	578,203		2,598,930
4 内部相殺							
会への貸付金			232,567,140			▲ 232,567,140	0
セ勘定(補)		18,020,000				▲ 18,020,000	0
内部相殺(借)計	0	18,020,000	232,567,140	0	0	▲ 250,587,140	0
資産合計	173,534,110	352,587,115	682,711,955	82,254,948	99,887,553	▲ 250,587,140	1,140,388,541

	公益事業	県業収益事業	検査センター	調剤薬局	内丸薬局	内部取引消去	総計
II 負債の部							
1 流動負債							
買掛金			559,920	44,907,978	101,863,995		147,331,893
未払金	955,301		2,846,267	244,244	454,765		4,500,577
仮受金	5,351,000	438,562	0		4,725		5,794,287
預り金	9,282	859,358	975,312	81,179	233,918		2,159,049
前受手数料			95,400				95,400
未払消費税			2,543,800				2,543,800
未払法人税等			7,154,075	▲ 945,227	▲ 624,148		5,584,700
流動負債計	6,315,583	1,297,920	14,174,774	44,288,174	101,933,255		168,009,706
2 その他の固定負債 [内部相殺]							
検査センター借入金		232,567,140				▲ 232,567,140	0
会勘定(補)			18,020,000			▲ 18,020,000	0
その他の固定負債計	0	232,567,140	18,020,000	0	0	▲ 250,587,140	0
負債計	6,315,583	233,865,060	32,194,774	44,288,174	101,933,255	▲ 250,587,140	168,009,706
III 正味財産の部							
1 指定正味財産							
指定正味財産計	0	0	0	0	0	0	0
2 一般正味財産							
検査センター建設負担金		53,877,200					53,877,200
会館建設負担金		56,231,000					56,231,000
検査センター建設補助金		102,240,000					102,240,000
会館建設補助金		17,400,000					17,400,000
会館建設準備金		96,169,208					96,169,208
繰越利益(欠損)金	157,550,248	▲ 206,101,795	625,560,560	39,841,926	12,395,942		629,246,881
当期利益(欠損)金	9,668,279	▲ 1,093,558	24,956,621	▲ 1,875,152	▲ 14,441,644		17,214,546
正味財産計	167,218,527	118,722,055	650,517,181	37,966,774	▲ 2,045,702	0	972,378,835
負債及び正味財産計	173,534,110	352,587,115	682,711,955	82,254,948	99,887,553	▲ 250,587,140	1,140,388,541

『命見つめ 心起こし ～生命村長 深沢晟雄に学ぶ～』

講師 及川 和男 先生



講師：及川和男先生

旧沢内村では、昭和35年に「地域包括医療計画」の討議を始めました。これは簡単に言いますと、第一番目に「健やかに生まれる」。健全な赤ちゃんを産み、育てるということです。二番目は「健やかに育つ」。三番目が「健やかに老いる」。これは健康態の老人づくり。不老長寿、生存限界年齢つまり自然死への限らない接近ということ。この三つの目標をたて、その達成のために「だれでも」どんな貧乏人でも、「どこでも」どんな僻地に住んでいようが、「いつでも」24時間365日生涯に亘ってその時点での進んだ医療の成果を受けることができること。そういう最新最高の包括医療サービスを保証し、憲法25条で定められている「健康で文化的な生活を享受する」ことを目指す内容でした。そして、昭和37年に沢内村で生まれた赤ちゃん124人が一人も死なずに昭和38年の正月を迎える。我が国の地方自治体として最初の乳児死亡ゼロを樹立したわけです。

昭和35年12月には65歳以上のお年寄りの医療費を無料化し、翌年4月からは、1歳未満の赤ちゃんと60歳以上の高齢者の医療費を無料化します。これは保健活動と結びついた措置なのですが、やがてその成果は1983年頃に老人保健法が施行される頃には、沢内村の一人当たりの老人医療費は全国の半分となります。日本全体としては成功していなかった頃、沢内村では医療費が半分。早期発見早期治療、健康で長生きの老人が増えてきたという実績があるわけです。

雪深い寒村で村人の命を大切に思い、それをみ

んなの力でやり遂げた村、そのリーダーであった深沢村長の再評価がおきていると思うのです。深沢さんの考え方を、さわり部分でしかありませんがお伝えしたいと思います。

昭和36年夏に岩手県の国保連が主催して保健活動事業夏期大学というのを盛岡で行いました。全県から保健婦さん達が集まった。そのとき深沢さんは「なぜ自分は60歳以上のお年寄りの医療費を無料化したのか。」について述べています。

「老人を取り上げた理由を若干申し上げたい。年寄りを大事にしなければ色々な秩序というのが生まれてまいりません。年寄りを生産能力がないからといって粗末にする。そういう風潮がでるようでは社会自体も無秩序な状態になる。年寄りを姥捨て山に送るような考え方が若い人の中に出てくるようでは、もうぜんぜん問題にならん。人間尊重の精神とか、民主主義なんて唱える資格がないものである。人間尊重を建前とする民主的な政治を強調する者として、今の状況は誠に慙愧に耐えない次第であります。」とっています。

また、深沢さんは赤ちゃんの死亡率ゼロ、老人医療費無料化という実践の中で、昭和38年の秋に保健文化賞の表彰を受けました。その受賞者達で作った文集のなかに、深沢さんの「沢内村の保健と私の政治理念」という文章があります。

「日本一貧乏な岩手県の中で最下位に属し、昭和32年頃は1戸平均23万円の年所得であった。第2は、極めて不健康であること、例えば乳児の死亡率が日本一高い岩手県の中でも最高位に属し、昭和32年ごろでさえ概ね7割を示している。第三に極めて雪が深い。雪の牢獄、かつては天牢雪獄といわれた沢内村は南部盛岡藩の流刑地であった。生命が尊重されない世相や政治の縮図のように私の村ほど露骨に表したものは少ない。人命の格差は絶対に許せない。生命の商品化は断じて許せない。と考えることに無理があろうか。生命、健康に関する限り、国家乃至自治体は、格差なく平等に住民に対して責任を持つべきである。これが私の政治理念である。

健康管理の問題は特別です。特に本村の高血圧対策をどうするか、水道、住宅など環境整備の案

件など頭が重くなる。高い段階の政治解決、言うなれば、国の医療制度または生命行政の抜本的反省を前提とする課題の多いことを思えば、暗然とせざるを得ない。しかし、私は、自分の政治理念を不動のものとする。内にあるのは村ぐるみの努力を惜しまず、さらに外からの温かい理解と協力を信じながら、住民の命を守るために私の命を賭けようと思う。」

また、亡くなる前の年の昭和39年、今はなくなっていますが地元和賀新聞に「年頭の所感」のなかで、「前向きの姿勢で」というタイトルで次のように掲載されています。

「だんだん良くなってきているけれども、今後は村民の所得を上げたりして、1農家あたりの所得を100万円にすることは夢ではないと信じている。」これは1964年、東京オリンピックの年のことですが、その文章の最後に「それにつけても私は政府や県に対して厳しく注文をつけたいことがある。政治の作用は概括的に物を対象とするものと人を対象とするものとに大別することができようが、建設行政や産業行政にはたとえ不十分ではあっても極めて意欲的であるのに反し、厚生行政や文教行政においては甚だ関心が低いように思われる。生命や教育すなわち人づくりに重点を置かないようでは、結局は政治の失敗となろう。思い切って第一着手として、生命と健康については国家は一切の責任を負うことにしてはどうか。生命行政は、一切の行政に最優先させることこそ福祉国家の面目というべきであろう。所得格差を問題とするより先に、人命格差を問題とすべきであろう。新年の抱負として、私はこのことについて当局を厳しく反省させ、鞭撻いたしたい。」

深沢さんは、その夏に食道がんの手術をした後に、放射線治療を受けるために福島医大の付属病院に入院され、結局は肺炎を併発して亡くなってしまいます。福島へ出発する前の昭和40年のお正月に、IBCのラジオで県内の主だった首長の新年のメッセージを流すという一人に、深沢さんの声をとすることで録音を頼まれました。そのときのテープが残っておりまして、深沢晟雄さんのいわば最後の声、村民、県民が聞いた最後の声をお聞かせしたいと思います。

「県民の皆様、あけましておめでとうございます。私は民謡沢内甚句の村、沢内村の深沢村長でございます。岩手県も遅ればせではありますが、

県・市町村一丸となって後進県という汚名返上のために努力をいたしており、漸次その成果を見つづけますことは、誠に同慶に耐えないところでございます。

私は、民主主義の基本でありますところの人命尊重の考え方を政府の最高・最終の目標といたしまして今後も県民福祉のため努力をいたしたい所存でございます。ややもいたしますと、現実的な生活の厳しさから「命あってもものだね」ではなく、「ものだねあつての命」というように考えやすいのでありますが、物が命ほども大事だということになりましたんでは、これは極めて危険な恐ろしい考え方だと申すほかございません。この清しい世情の躍動する新春にあたりまして、皆様とともに改めて政治の中心が生命の尊厳、尊重にあるということを再確認いたしたいのでございます。そして、経済開発とともに社会開発という佐藤総理大臣の考え方をさらに一歩進めまして、生命尊重のためにこそ経済開発も社会開発も必要なんだという政治原則を再認識すべきであると存するのでございます。

昭和40年は、そうした年になって欲しいと心から願いますとともに、皆様のご健康を心からお祈りいたしましてご挨拶に代える次第であります。」

当時は佐藤栄作さんが総理大臣の頃で、その総理大臣に対して、小さな村の村長さんが文句をつけているわけです。経済政策や社会政策ではない。前提として国民の命を守る、そういう政治の大切さを堂々と主張しているわけです。

当時、村に厚生官僚や大蔵官僚が視察にくると、湯元温泉で宴会みたいなことをやりますが、深沢さんは、彼らをとっ捕まえて説教するんです。説教村長というあだ名がついたくらい。「貴方達官僚は何をしているか。」と困らせたらしいです。

また、代議士が沢内村に来て国政報告会のようなのをやりますと、一番前に陣取って質問をする。たじたじになるっていうんですね、代議士さんが。権威や国家に対して厳しく注文をつけた人なんです。

しかし一方で、村人には限りない優しさで接し、村人の命を見つめていった人です。

そういう深沢さんの反骨精神、理念の根底に何があるのかについて申し上げます。

深沢さんは、小さな地主の家に生まれましたが、盛岡中学校に行きたかった。しかし月10円の仕送

りができなかつたため村の高等科に入ります。それでもどうしても盛岡中学に行きたい。

大正の初めに米騒動が起きて米の値段が急激に上がります。小地主とはいえ、少し販売代金が多く入るようになって月10円の仕送りができそうになる。一人息子の晟雄が一生懸命で、家族も皆「おとうさん行かせてやってよ」という中で、父が「よし」と頷いた時にはすでに盛岡中学校の願書のメ切が過ぎていた。

その当時、県下2番目が一関中学校でした。明治31年に開校されたんですが、県都にあって10年以上の歴史がある盛岡中学校に対し、できたばかり一関中学校は、学業でも弁論大会でも野球でも、何をやってもかなわない、ナンバー2でした。しかしその一方で「追いつけ追い越せ」という気迫が漲っていた時代でもありました。

深沢さんは当時13歳、歩いて奥羽山脈を越えて一日がかりで横手へ行って一泊し、奥羽線で新庄まできて新庄から陸羽東線に乗り換えて小牛田で降りて東北線に乗って一関で降りる。そして、次の日一関中学校を受験しました。当時は2、3日後に合格発表されました。合格して5年間学びます。

学校が盛岡中学校に対して猛烈に闘志を燃やしていた時期です。何をやっても負けていた一関中学校でしたが、大正4年頃には一関中学校と盛岡中学校が続けて甲子園に行くようになる。そういう時期に丁度居合わせた。大変読書好きで、弁論部では「善美なる校風は如何にして創られるか」というテーマで弁論をする。大正デモクラシーという民主的な雰囲気の中、一関中学校では反骨精神が培われた。ここは見逃せないところだと思います。

深沢さんは中学校を四番で卒業します。当時、秀才はたいがい二高＝東北大学に向かうわけですが深沢さんは親に止められました。

村に帰って1年居るのですが、結局親が「医者になって村に帰ってきて村民のために尽くすというのであれば……」というので二高の理科に入ります。しかし、どうも理科系ではないんですね。宗教書とか芸術書をよく読んでいた。ねずみの解剖にすら顔を背けるような人だったようです。そして、親に無断で東北帝国大学の法文学部の方に入ってしまう。

その時期、山形出身の理学者、哲学者で阿部次

郎という人がパリから帰って東北大学の教授になりました。そして、「人格主義の教育」という講座を持ちます。深沢さんは、その阿部次郎博士の教育を受けるわけであります。

「三太郎の日記」という当時の必読文献のようなものがありました。人格主義の教育の根幹は、「価値の根本は、人間であるということに尽きる。権力というものは、人々を押さえつける側面もあるわけですから、ある倫理的な、道徳的な使命というものを持った上での権力でなくてはならない。」これは、深沢さんの「『命あつてのものだね』なのに『ものだねあつての命』となつては、恐ろしい、政治は『物』中心だが、本当は『命』中心にしていくべきだ。」「人間、住んでいるところ、生まれたところで命に格差があつてたまるか。沢内に生まれたからといって、なぜ人間の価値が低いのか、そんなことがあつてたまるか。」というところにも顕れています。



戦前は、理想を描いて満州拓殖公社に入ります。これは言ってみれば、現地の人が耕した土地を取り上げ、100万人の日本人を移して日本の恐慌を救おうというもの。日本民族や朝鮮民族や漢民族など協和して素晴らしい共栄圏を作るという理想を信じて行ったところが、そういう仕事をするところだということが行って初めて分かった。すぐに止めるんですが、結局は日本の植民地主義の尖兵の役割を果たさざるを得ない事情におかれる。最後は山東半島の炭鉱の総務部長になります。

ここは日本が負けた途端に敵地の真ん中に孤立して残されました。炭鉱というのは、手を抜いたら爆発します。そのとき深沢さんは八路軍が攻めてくるなかで、中国人民に炭鉱をお返すために居残って無事に引き渡します。それで許されると思ったら、人民裁判にかけられてしまう。

しかし、深沢さんが中国人達に優しい態度をとったことを証言する若者が出てきて、無罪放免になり、逆に八路軍が青島まで護衛してくれた。

さて、帰ってきた村は、依然として貧しく暗い。川の上流の堰でおしめを洗っている下で米を研ぐ、なんと遅れた衛生思想か。一家には手ぬぐいは一枚しかなく、一人がトラコーマにかかると家族全員にうつってしまう。茅葺の家では冬には風が入って布団の上にも薄く雪が積もる。そういう状態で暮らしていたのです。

この村で自分が生きるようになったとき、個人主義的に幸福を追求してきた、近代的自我を宿した深沢インテリは、おそらくねじ伏せるような思いで自己を改造していったのではないかと思います。村人全体が幸せになる中でしか、自分の幸福は追求できない。そうでなければ、また村を出て行く以外ない。

一時佐世保船舶の重役コースにも乗りましたが、労働者の首切りができないと帰ってきます。

そして黒沢尻南高校定時制の英語の臨時講師になります。昭和29年には定時制でも高校にいけるのは裕福でした。村の3割が生活保護をうけていましたから。

深沢さんは生徒にテキストを閉じさせて「沢内村はこれで良いのか」「君達がこの村を良くしていく力になって欲しい」という話を始める。これが噂になる。その後、深沢さんは教育長に就任するのですが、就任早々この教育長は一人で行脚を始めるのです。

一軒一軒を訪る。その家のだんな殿は「帝大出のインテリで佐世保船舶の総務部長をやった新教育長がおらえに来た。」と思うのですが、深沢さんが行くのは女性のところ。「この村は戦後9年にもなるのに、まだ婦人会がない。婦人会をつくりましょう」と訴え始めた。

この「行脚と対話」は、その後村長になってからも同じように繰り返されます。「なめこの普及」にも行脚と対話をする。あの方の方法なんですね。人格と人格の平等な関係があってこそ本当の意味での対話が成り立つと思います。そうでなければ会話にすぎない。教育長あるいは村長と一村民ということでは最初は上下の関係だったと思います。聞かれてもあまり本音は言わない。しかし、村民も対等になれば「村長は知らないかもしれないが、ここはこうなんだ」と言うようになる。つまり本

当の意味での対話を生み出していく。

草の根を分けての行脚がそこに生きている人間の心を起こしてヒューマンパワーを作り出していく。「人間とその命」という自覚のもとに共同の主体を作り出していく。こういう方法が一貫してとられているわけです。

婦人会、そして青年会の再結成、農協青年部の確立。役場では職員組合をつくらせる。組合の立場から村民のためにどうしたら良いかを考えなさい、と進めるわけです。

当時の岩手の農村部は貧しく、全体として東京などに比べると虐げられた低い水準にあった。日本のチベットと言われていました。岩手の戦後史を極簡単に文学的に表現すれば、「チベットからイーハトーブ」へ、「先輩から私たちへそして子供たちへ」という軌跡なのだと思います。

深沢さんもイーハトーブを目指した一人だと思います。チベットからイーハトーブへ、そこではあらゆる事が可能であるという、言わば理想郷、浄土。今、皆さんはその歴史の先端におられるが当時は大変だった。

家の中ではだんな殿が威張っている。財布の紐は爺さんや婆さんが握り、農家の嫁が一番早く起きて暗くなるまで最後まで仕事をし、みんなの世話をして仕舞湯に入って寝る。その虐げられた婦人達には実権はない。その人達の心を起こしてもすぐに力にはならないかも知れないが、婦人達が自覚したら素晴らしい力を発揮するという可能性に賭けたと思います。

青年の場合もそうです。農地の改良について説明しても、爺ちゃんや父ちゃんには思いが通らない。憤懣やる方ないのが若者です。彼らには実権はないが、それが結集するなら未来に大きな力になる。だから教育長になると行脚と対話で女性の力と若者の力を結集していくことを始めた。

特に女性の力、婦人の力が沢内村の生命行政を推進する原動力になりました。

二期目の選挙の時には強い相手が出てきます。深沢さんは生命行政一本やりで、側近が「そんなことばかり言ったら落ちちゃうよ」「橋を創る、道路をつくる、色々言わないと当選できませんよ」と言っても聞き入れない。ところが305票差でかろうじて勝った。

そして生命行政はさらに進んでいきます。優れたリーダーが昭和40年1月28日に倒れた後も、生

命行政の道は途絶えることなく、草の根からの自治の力として働いて、当時一人も死なないで育った赤ちゃんたち—昭和37年ですから今46歳くらいになっている—そういう人達を中心になって、町是として生命行政を掲げ、極く限られた負担で村民の生命を守ろうと一生懸命になっている。そういう力として脈々と生きている。

沢内村は、この時代にあって困難にあえいでいる人々への励ましに満ちた泉のような場所。汲めども尽きない泉のような場所ではないか、と私は思っています。

深沢さんは昭和35年に65歳以上の医療費を無料化しようとしています。国保5割支給の時代。このときことで助役と課長が県の厚生部に行きましたが、「素晴らしい考えだと思うが、もし沢内村だけが10割支給をやって医師会あたりから訴えられたら勝てませんよ。条例違反です。今はおやめになったらよろしい。国が7割給付をやるようとしているんだからもう少し待ったら」と指導されたそうです。村に帰って村長に報告する。

その時村長は「村が必要だからやるんだ。本来国や県がやるものを持ってこないから我々がやるんだ。税金を高くとるならともかく、これは憲法第25条に反していない。訴えるなら訴えてみる。私は最高裁まで争う。絶対に勝つ。やがて国が老人医療費無料化と沢内の後を追いかけてくる。」と怒ったという。

次の日、県に行って伝えると「すごい村長ですね。なんとか条例違反にならない方法を一緒に考えましょうか」ということになる。そして、「病気の人には保健活動の中で治療する。」という建前で無料化を決めた。翌年は60歳に引き下げられ、その後赤ちゃんも無料になっていきます。

83年に老人保健法が成立して一部有料制が導入されたときに、元祖沢内はどうするかということでマスコミが殺到しました。老人クラブの人達が請願署名をして満場一致で採択した。これが全国的に報道されました。沢内村が国家の施策に反して自分たちの地方自治の自主権を貫いたことであり、どんなペナルティがあるか分からない段階でした。旧沢内村には自分たちの生きる場所が全国的にも国際的にも評価を受けていること、そしてそれを自分たちでやり遂げたという自信と誇りが、伝統として脈々と受け継がれています。

村人への思いやり、周りの人への思いやりと優

しさが、制度としてではない生命行政として、人間が生きている生活の中に家族の中に脈々と流れて現在の沢内がある。

私はここから大いに現代人が学ぶ必要があると思います。我々の社会はピラミッド的な仕組みであってこれは避けがたいことです。ところが沢内村の人達は横のヒューマンネットです。横の広がりがある。われわれは、緩やかであったかい横のヒューマンネットというものをたくさん創っていく必要があると思います。

昭和37年、124人の赤ちゃんを一人も死なせず日本に最初の金字塔を打ち立てた。その時期の村人のなかに「三せい運動」という合言葉が生まれています。

一人一人が「せい」。話し合って「せい」。

みんなで「せい」。

一人一人が「せい」というのは自主性。話し合っ「せい」というのは心を開いて対話をする民主制です。皆で「せい」共同性ですね。

これは沢内村だけに通じる合言葉ではなくて、あらゆるジャンルで通用します。ひとりひとりが、自主的に、皆で話し合っ、そして大きな力を生み出していく。この「三せい運動」は、すぐに学べる場所ではないかと思うのであります。

私どもも、周りの人々の命をしっかりと見つめ、心を起こして人間の絆を結んでいける、そういう大事な役割を果たせるような人間としてお互いに元気で生きて参りたいと思います。

* 及川和男先生のプロフィール *

作家。昭和8年、東京生まれ。父の郷里である岩手県一関市に疎開。昭和27年、一関一高卒。24年間岩手銀行に勤めた後、作家活動専業となる。小説・ノンフィクション・児童文学など50冊ほどの著作がある。代表作は『村長ありき』（新潮社）、『藤村永遠の恋人佐藤輔子』（本の森）、児童文学では、全国課題図書に選ばれた『森は呼んでいる』、絵本『いのちは見えるよ』（岩崎書店）など。1995年（平成7年）、日中合作でテレビドラマ化された『米に生きた男』で第4回農民文化賞、1999年（平成11年）児童文学『なんでも相談ひきうけます』で第15回北の児童文学賞受賞。日本文芸家協会、日本児童文学者協会、日本ペンクラブ会員。島崎藤村学会理事。一関・文学の蔵会長。一関市在住。

懇 親 会

司会 小笠原慈夫 先生

開 会 宣 言

一関薬剤師会会長 関 俊昭

まずは、今期の総会が無事に終了いたしました。ありがとうございます。

それから、遠路はるばる一関に来ていただいた先生方、本当にありがとうございます。この総会の準備の最中に、今回の地震が起きまして、一時はどうなることかと思いましたが、先ほどの及川先生のお話ではないですが、一関支部力を併せまして、ここまで漕ぎ着けたこと、嬉しく思っております。色々事情もあり行き届かない面もあるかと思いますが、この場を楽しい会として盛り上げて行きたいと思っております。今日、お忙しい中お出でいただきましたご来賓の方々、本当にありがとうございます。今回の地震の復興の先駆けとして、この会が楽しくなれば良いと考えております。宜しくお願いします。ありがとうございます。

祝 辞

一関市長 浅井東兵衛 様

本日は第60期岩手県薬剤師会総会が無事に終了されましたこと心からお喜び申し上げます。皆様方には平素より県民の公衆衛生・健康増進並びに福祉の向上にご尽力を賜っているところでございまして、この機会をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、去る6月14日、岩手宮城内陸地震によりまして、当一関市におきましても大変大きな被害を蒙りました。せめても幸いなことには、市街地のほうには殆ど被害が無いということで収まったのですが、最近のテレビ等では、今までで一番エネルギーの大きな地震だったと話されているようでございますが、被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、全国の多くの方々から励ましを頂戴しております。また、一関の薬剤師会からも各避難所に救急セットをご寄付、ご厚意をいただいたということで、心より感謝を申し上げます。非難されている方々が一日も早く平常の生活に戻れるよう、県と連携をとりながら災害箇所

復旧に全力をあげて尽くしているところでございます。

さて、皆様方の薬剤師会におかれましては、県下11の支部に1600人あまりの会員を有し、岩手県医薬品衛生検査センターやくすりの情報センターなどを開設されまして、環境調査や薬に関する相談・情報提供を行うなど、急速に変革していく社会環境と県民ニーズに対応する重要な役割を担われておるところでございます。市といたしましては、「みんなで支えあい、ともにつくる安全・安心の街づくり」を目指し、健康づくりや地域医療の充実を図ってまいり所存でありますので、皆様方のご支援ご協力を今後ともお願い申し上げます。

終わりになりますが、岩手県薬剤師会のますますのご発展とご参会の皆様方のご健勝を祈念申し上げます。お祝いのことばとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



一関市長 浅井東兵衛様

祝 辞

一関市医師会長 長澤 茂 様
(代理)顧問 木村 力夫 様

本来であります長澤会長がご祝辞を申し上げますところではありますが、丁度県医師会も総会を催されているところで代理で出席させていただきました。メッセージを預かっております。

まずは、記念すべき薬剤師会の第60回総会が当地で開かれますこと、心からお祝い申し上げますとともに、心から歓迎申し上げたいと思っております。

先ほど来お話がありましたように、この地が大きな地震に見舞われ、市民の気が沈んでいるとこ

ろでありますし、観光客の減少などとも言われているときに、このように県内各地からお集まりいただき、何か勇気付けられたきがいたします。市民に代わりまして御礼を述べたいと思います。

ご承知のように国は医療・福祉の経済的な逼迫をとりあげ医療費削減の方向に動いておりまして、その影響を受けまして、地方都市に至るほど医療崩壊が加速されているという漢字がいたします。こういうときこそ、我々同じ診療に携る薬剤師会、医師会ともに大いに知恵を出し合いながらコミュニケーションを図ってより効率的な医療に努力しなければならないと思っております。

とても中央官庁のように無駄を許されている状況ではございません。先ほど、及川先生の講演を聞きまして、少し憤り、興奮いたしまして、前置きが長くなりました。会長から預かったメッセージを読ませていただきます。



一関市医師会 顧問 木村 力夫 様

祝 辞

一関市医師会長 長澤 茂 代読

「このたび岩手県薬剤師会様が第60回の節目を迎えられたこと大慶の至りに存じます。

また、岩手県における医薬医療を担われている皆様はじめ一関市にお集まりになったこの懇親会にお招きいただき心より御礼申し上げます。昨今の医療・薬事情勢を見ますと、めまぐるしく変化し、その環境は険しいものと痛感しております。その中で、皆様方の厚生福祉における倫理的・学術的水準の高さについては常々感服いたしておるところでございます。

私たち医師は、診察・診療を日々行っておりますが、その患者様の症状・要望は多岐にわたります。個々の患者様方から如何に安心・信頼をいただき、医療技術の提供と地域医療の充実を図って

いくことは、当一関市医師会としましても特に重要と位置づけております。その提供・充実を医薬・薬事の面でご助言・ご指導くださいますよう皆様方には医師としましても当医師会としましてもかけがえの無いパートナーであると考えております。一関におきましては、岩手宮城内陸地震がありました。一関市医師会では、被災地の皆様の健康状態を懸念し、診療に赴いております。その中で一関市薬剤師会の皆様には、被災住民の方々への多大なご協力、ご理解をいただいております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。そして、岩手県薬剤師会様におかれましては、更なる薬学・薬業における進展、発展とご隆盛をお祈り申し上げます。簡単ではありますが祝辞とさせていただきます。

乾 杯

一関歯科医師会長 根本 昌幸 様
(代理) 副会長 伊藤 伸也 様

日頃より薬剤師会の方々にはお世話になりありがとうございます。歯科医師会の方でも、今後、口腔ケアとかNSTで各病院や訪問診療で診療室の外に出て色々なことをする時代になりつつあります。その時に、患者さんの服薬状況やどういう病気があるかなど、非常に重要なポイントになってきます。今後とも色々お世話になると思います。

各支部とも、そのような動きがありますので、皆さんのところで色々教えていただくことがあると思いますので宜しくお願いします。

今後の岩手県薬剤師会のご発展をお祈りいたしまして一乾杯！



一関歯科医師会 副会長 伊藤 伸也 様

○祝 宴 アトラクション 『時の太鼓顕彰会』
『祝もち』

受賞おめでとうございます

厚生労働大臣表彰 ～衛生検査所事業の発展向上への功績～



平成20年 5月25日

盛岡支部

千葉一郎 殿

株式会社盛岡臨床検査センター顧問

第41回岩手県薬剤師会賞

学術賞



盛岡支部

富山道彦 殿

- ①昭和26年12月10日（56歳）
- ②昭和52年3月
東北薬科大学大学院修士課程
- ③盛岡市立病院薬局

学術奨励賞



盛岡支部

小笠原信敬 殿

- ①昭和49年9月15日（33歳）
- ②平成11年3月
東京薬科大学薬学部
- ③県立中央病院 薬剤部

奨励賞



北上支部

酒井淑子 殿

- ①昭和25年2月26日（58歳）
- ②昭和47年3月 東北薬科大学
- ③ウイル調剤薬局

奨励賞



気仙支部

金野良則 殿

- ①昭和45年5月23日（37歳）
- ②平成5年3月 東北薬科大学
- ③気仙中央薬局

功労賞



花巻支部

高橋光 殿

- ①昭和23年4月20日（60歳）
- ②昭和47年3月 昭和薬科大学
- ③タカハシ薬局

功労賞



一関支部

関俊昭 殿

- ①昭和23年8月16日（59歳）
- ②昭和50年3月 昭和薬科大学
- ③銅谷調剤薬局



会務報告(平成20年6月～7月)



月日	曜	行事・用務等	場所	参加者
6月10日	火	会員対策担当理事会議	岩手県薬剤師会館	大谷、齊藤ほか
6月12日	木	くすりの情報センター運営協議会	公会堂多賀	会長、畑澤(博)ほか
6月13日	金	第18回いわて愛の健康づくり財団評議員会	盛岡地区合同庁舎	畑澤(博)
6月14日	土	第2回役員・支部長合同会議	岩手県薬剤師会館	
6月16日	月	H20年度社会保険医療担当者指導方針打合せ会	岩手県薬剤師会館	会長、畑澤(博)ほか
6月17日	火	指導薬剤師養成ワークショップ実行委員会	岩手県薬剤師会館	
		一関支部総会	ベリーノホテル	
6月23日	月	広報委員会	岩手県薬剤師会館	畑澤(博)、武政ほか
6月25日	水	全国藤井もとゆき薬剤師後援会 役員会	アルカディア市谷	会長
6月26日	木	第3回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館	
6月28日	土	介護支援専門員協会・理事会・総会	公会堂	熊谷(明)
6月29日	日	第60期通常総会	一関市 ダイヤモンドパレス	
7月2日	水	岩手県生涯スポーツ推進協議会	県営運動公園事務所	藤谷
7月5日	土	県学薬総会	岩手県薬剤師会館	
7月6日	日	保険薬局新人研修会	自治会館	
7月8日	火	非常時災害対策委員会	岩手県薬剤師会館	大谷、齊藤ほか
7月9日	水	第2回都道府県会長協議会	富士国保連ビル	
		調剤過誤対策委員会	岩手県薬剤師会館	宮手、千代川ほか
7月10日	木	第3回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
7月14日	月	編集委員会	岩手県薬剤師会館	
7月17日	木	薬学生実務実習受入対策委員会	岩手県薬剤師会館	
7月22日	火	岩手県医療審議会医療計画部会	エスポワールいわて	
		薬物乱用防止対策委員会	岩手県薬剤師会館	
7月27日	日	東北ブロック会長・日薬代議員合同会議	ホテルメトロポリタン山形	
		東北ブロック会議	ホテルメトロポリタン山形	
		日薬連盟－東北ブロック協議会	ホテルメトロポリタン山形	
7月28日	月	北東北がん医療コンソーシアム設立総会	アイーナ	
7月30日	水	公益法人制度改革に関する担当役員連絡協議会	富士・国保連ビル	



理事会報告



第2回役員会支部長合同会議

日時：平成20年6月15日(土) 14:30~16:00
場所：岩手県薬剤師会館

協議事項

- 1 第41回岩手県薬剤師会賞受賞候補者について
- 2 平成19年度岩手県薬剤師会決算について
- 3 第60期通常総会の進行について
- 4 第104回日薬臨時代議員会質問事項について
- 5 新規指定保険薬局の入会金について
- 6 役員の職務分担及び各種委員会等の体制について

報告事項

- 1 会務報告と今後の予定について
- 2 岩手地方社会保険医療協議会について
- 3 第1回都道府県会長会議について
- 4 検査センター建設委員会から
- 5 薬学生実務実習受入対策委員会から
- 6 保険薬局部会から
- 7 非常時災害対策委員会から
- 8 健康いわて21推進委員会から
- 9 薬物乱用防止啓発事業推進委員会から
- 10 医薬品試験委員会から
- 11 会員対策担当理事会議から

第3回常務理事会

日時：平成20年7月10日(木) 19:00~20:30
場所：岩手県薬剤師会館

協議事項

- 1 会費未納者への通知について
- 2 平成20年度各賞表彰候補者の推薦について
 - ①厚生労働大臣表彰
 - ②麻薬・覚せい剤乱用防止に功績のあった者の表彰
 - ③岩手県保健医療功労者表彰
 - ④東北薬剤師会連合大会表彰
 - ⑤学校保健及び学校安全表彰
- 3 平成20年度支部等補助費について

報告事項

- 1 会務報告
- 2 第2回地方連絡協議会について
- 3 指導薬剤師養成講習会の開催について
- 4 東北ブロック会長・日薬代議員合同会議並びに東北ブロック会議について
- 5 医薬品衛生検査センター新築・移転計画のスケジュールについて
- 6 会員名簿の掲載事項について
- 7 保険薬局部会から
- 8 平成20年度会費請求について
- 9 広報委員会から
- 10 非常時災害対策委員会から



委員会の動き



表彰選考委員会

表彰選考委員会委員長 齊藤 明

第41回表彰選考委員会を平成20年5月9日（19時）岩手県薬剤師会館において開催し、功労賞 高橋光先生、関俊昭先生をはじめ6名の先生方を選考し村井晃会長に答申いたしました。

尚、特別功労賞、褒賞の該当者は、本年度はありませんでした。また、選考委員会が出された意見として「功労賞」は今まで永年にわたり岩手県薬剤師会の会務・運営あるいは薬剤師職能の向上

発展に功績のあった方で第一線を退いた方という暗黙の了解がありました。ところが知事表彰・厚生労働大臣表彰推薦候補者が先に岩手県薬剤師会表彰を受賞していないのはバランスが悪い。今後は第一線で活躍している方にも積極的に受賞していただくという意見が出されました。

社団法人岩手県薬剤師会表彰規定

- 第1条 本規定は本会定款第4条並びに第5条に基づき、本会の諸事業の推進及び目的達成に対し著しく貢献した者を表彰し、助成し、なお一層の発展向上を期するものである。
- 第2条 表彰の種類は、学術賞・学術奨励賞・功労賞・奨励賞・特別功労賞・褒章及び感謝状の7種とする。
- 第3条 表彰の対象は、学術賞・学術奨励賞・奨励賞・褒章など4賞は正会員、功労賞・特別功労賞など2賞は正会員及び本会職員とし、感謝状は本会に対し特にかわりの深い個人または団体とする。
- 第4条 被表彰者の選定は、表彰選考委員会の選考答申に基づき、会長が理事会に諮って決定する。
ただし、感謝状については会長の裁定による。
- 第5条 表彰選考委員会の被表彰者選考基準は別に定める。
- 第6条 各賞の表彰は、原則として年1回、総会の期日とする。
ただし、感謝状の贈呈は、会長の裁定により随時とする。
- 第7条 表彰に要する経費は、賞状等については表彰基金の利子を以ってこれに充て、副賞等については本会一般会計より充当する。
- 第8条 本規定の改定は理事会の議を経て行うものとする。

付則1) 県薬設立20周年記念事業の一つとして、昭和42年6月24日に定められた、社団法人岩手県薬剤師会会賞規定を本規定に全面改訂して、平成元年10月21日より実施する。

岩手県薬剤師会表彰選考委員会表彰者選考基準

1. 本基準は、本会表彰規定第5条に基づき、学術賞・学術奨励賞・功労賞・奨励賞・特別功労賞・褒章など各賞の被表彰者を選考する際の原則を定めるものとする。
2. 原則として褒章・特別功労賞を除き、一会計年度あたり各賞とも被表彰者はそれぞれ1名とする。
3. 学術賞：年齢40歳以上のもので、薬学・薬事に関する貴重な研究・調査等の業績を多数有する者のうち、特に優れた者を選ぶこと。
4. 学術奨励賞：年齢30歳以上のもので、薬学・薬事に関する独創的な内容の研究・調査等を行いつつある者のうち、特に注目される者を選ぶこと。
5. 功労賞：年齢55歳以上のもので、永年にわたり本会の会務・運営あるいは薬剤師職能の向上発展に功績のあった者のうち、特に顕著な者を選ぶこと。
6. 奨励賞：年齢35歳以上で、本会の会務・運営あるいは薬剤師職能の向上発展に寄与しようと努力している者のうち、特に顕著な者を選ぶこと。
7. 特別功労賞：原則として年齢60歳以上の者とするが、年齢の高低にかかわらず本会の会務・運営あるいは薬学・薬事及び薬剤師職能の向上発展に、特に顕著な貢献をなし、特段の功績が認められた者を選ぶこと。
8. 褒章：学位授与、学会表彰等広域レベルでの評価を受け、岩手県薬剤師会の名誉を著しく高めた者を選ぶこと。
9. 各賞の選考に際しては、資料を十分に検討し厳正な評価をおこない、且つ、選考答申には選定理由を明示すること。
10. 被表彰者の選考に際しては、原則として同一賞でなければ、過去の受賞の有無を問わないこと。

薬学生実務実習受入対策委員会

薬学生実務実習受入対策委員会委員長 佐藤 昌作

やっと始まったかのような印象がある薬学教育6年制ですが、すでに一期目の入学生は3年生になり、来年は最初のコンピュータを使った試験(CBT)、学生の態度・技能を評価する試験(OSCE)も行われます。

そして平成22年度がよいよ薬局実務実習のスタートです。

その時は確実にやって来ますが、滞りない受入が出来るかとなるとまだ課題が多いのが現実です。その解決に向けて取り組んでいくのが薬学生受入対策委員会の仕事になります。

まず、最初の課題は岩手県内で実習を希望している薬学生の受入施設となる薬局数を確保することです。そのためには受入薬局に必要となる認定実務実習指導薬剤師の養成が当面の目標となります。本委員会でも指導薬剤師を増やすべく、2年前から座学5講座の開催と東北6県で開催される認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(以下W・S)への参加要請を行うなど積極的に取り組んできました。座学は5講座を受講します。ビデオ研修なので一度に多くの方に受講してもらえます。すでに200名以上の方が受講を終えてまったく心配ない状況です。

問題は一泊二日のW・Sを受講してもらうこと。これまでもW・S開催県から参加者要請があれば支部長を通じて、参加者の募集を行ってきています。当初は実務実習が始まるのはまだ先のことで実感が伴わなかったのか、必要性が十分に伝わっていなかったのか、参加人数を確保することが大変でした。しかし最近の様相が一変しています。参加者依頼枠が数人のW・Sに数十人の申し込みが来るようになってきました。それだけ関心が高くなっていることの現れだと判断しています。

残念なのはその要望にすぐ応えられないことです。W・Sは受講者が十分な学習成果を得られるようにすることを優先していて一度の参加人数には制限があります。また、22年度に多くの薬学生が実習する県を優先させている背景もあり、岩手

のように23年度から実務実習が本格化すると予想される所はそれに合わせた指導薬剤師の養成数になっています。ちなみに薬学教育協議会による平18年度4月入学生(6年制)の実習希望地に関する調査結果によると22年度の岩手県での実習希望者は38名です。

このような状況を改善するため岩手県薬剤師会では本年11月2～3日(祝日)に岩手県民情報交流センター(アイーナ)でW・Sを開催します。この機会に是非参加してください。

つぎの課題は実務実習の本質に関わる部分、つまり実務実習の質の確保にあります。全国共通の実習が行われるようコアカリキュラムは用意されていますが、その内容を十分に理解して指導にあたるのが難しいという問題です。

コアカリに示されているSBO(到達目標)を実際に実習させるにはどうしたら良いか、また2.5ヶ月の実習期間にどの課題をどの順番でどれくらい実習させるのが効果的なのか等、指導にあたる薬剤師が考えておかなければいけない問題があります。これは指導薬剤師共通の問題です。問題解決の糸口を見つけるには指導に当たる薬剤師が話し合う必要があります。そこで受入対策委員会では各支部から1、2名程度の参加者をお願いし、研修会を行う予定です。対象はW・S修了者になりますが、その方を中心に支部での研修が進んでいくことが目標です。

大学教育の一環である実務教育に関わるという言うことは、現場の薬剤師にとって新しいフィールドです。他の薬剤師との連携も深まります。実務実習の充実に向け取り組んでいきたいと思しますので、皆さんの御協力をよろしくお願いいたします。

非常時災害対策委員会

義援金ご協力ありがとうございました

○「ミャンマー・サイクロン災害」並びに「中国大地震災害」救援金にご協力いただきありがとうございました。結果は次のとおりです。

県内215施設 合計1,104,940円

6月9日に日本赤十字社に送金いたしました。

○岩手・宮城内陸地震への義援金にご協力いただきありがとうございました。結果は次のとおりです。

県内225施設 合計1,425,588円（7月17日現在）

また、今回の岩手・宮城内陸地震については、薬剤師会でも活発な活動が行われております。詳細については当会ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。

なお、ホームページの一部を下記にご紹介いたします。

〔岩手県薬剤師会ホームページより〕

岩手県薬剤師会 非常時災害対策委員会

6月14日(土)

8時43分 一関の奥、奥羽山脈で震度6強の地震発生

8時58分 支部長宛に被災状況の報告を要請（県薬）

9時30分 「171」伝言ダイヤルで被災状況の報告要請（委員会）

9時34分 理事へ県薬剤師会館は被害なしの報告。奥州・一関支部へ被害情報報告要請（県薬）

10時11分 三浦理事から書斎書類散乱、いちご薬局被災なし、うさぎ薬局ガラス割れた、水沢地区被害すくない、本田先生から奥州市被害ない。

10時17分 花巻支部、高橋光支部長が5件の薬局を見てきたが被害なしの報告。

「171」聞いて、本田先生、亀掛川先生から被害なしの報告。

釜石支部被害なしの報告。

宮古支部被害なしの報告。

10時21分 一関支部 電話不通で状況把握できず。

その後、棚の物が落下する程度と報告あり。

10時28分 日薬へ報告の準備、当面は情報収集にあたる。

12時 日本赤十字医療センター救護班、一関に向かって出動。

13時 宮城県薬副会長 佐々木先生から地元栗駒町の一樹薬局にて医薬品散乱の報告。午前中一杯あとかたづけとのこと。

14時 岩手県薬剤師会館に村井会長を本部長とする災害対策本部を設置。

各支部から被災状況の報告を受ける。

日薬（佐藤氏）と二度情報交換。

16時33分 日本赤十字医療センター救護班、那須走行中人的被害少ないとの情報により撤収、帰京の途につく。

16時 奥羽市バス転落患者へりで救出し、県立胆沢病院に搬送した。テレビ中継あり。

17時 ごきげんTVにて、一人暮らしの方はお薬とお薬情報を忘れないようまとめてくださいと“呼びかけ”

6月15日(日)

死者9人、行方不明13人。負傷者258人。家屋損壊129棟。岩手県75人避難生活の報道あり。

東京から5人の災害ボランティア薬剤師が栗駒地区入りNHK TV 19時のニュースで報道されるも活動内容なく帰京。

〔以下「会員のページ」の「更新履歴」にある「地震情報」のアイコンをクリックすると当該ページにアクセスできます〕



保険薬局部会から



保険薬局部会・部会長 畑澤 博巳

◎ハルシオンの調剤に注意

今年3月に盛岡市在住で昭和49年生まれの男性患者がハルシオンを盗難により紛失したとの理由で盛岡市内の医療機関に院外処方せんの再発行を促し、薬局に持参して自費で調剤を受ける事例が発生しました。医療機関が調査したところ同様の手段でハルシオンを集めていることが判明し、盛岡市医師会は市内の各医療機関に緊急情報を流し同患者に対する診療を控えるよう注意喚起を行いました。それを受けて県薬でもホームページなどで各薬局に注意を促しました。

6月に入り北上市内と盛岡市内の薬局において同患者に対するハルシオンの調剤事例があったとの情報が薬剤師会に寄せられましたので、すぐに県医師会に連絡し、各郡市医師会を経由して医療機関に再度注意喚起をしてもらいました。

各薬局におきましては、今後ともハルシオン等の向精神薬には十分注意を払ってください。

不審な患者が訪れた場合あるいは恫喝などがあった場合は薬剤師会および警察へ通報してください。

◎後期高齢者薬剤服用歴管理指導料の算定について

日本薬剤師会から標記の件につきまして下記の通知がきております。

4月の調剤報酬改定に伴い「後期高齢者薬剤服用歴管理指導料」の算定要件の1つとして、患者の投薬に際し必要事項をお薬手帳に記載し交付することを求めています。しかし、お薬手帳の交付や同点数の算定があたかも義務化されたかのような説明を受けたとの苦情が全国的に散見され、日薬や行政当局に対して患者からの説明を求める問合せが寄せられております。

お薬手帳による情報提供の趣旨ならびに目的は、患者が安全に医薬品を使用するために不可欠な「服薬指導の一元化」であって、あくまでも患者の「安全確保」という観点から実施するものです。強制的にお薬手帳を持ってもらうものではありません。

つきましては、各薬局において、お薬手帳の趣

旨を理解していただき、調剤現場における患者対応の際には「強制」あるいは「義務」といった誤解を招かないよう適切に説明し、理解を得るようにしてください。

◎社会保険医療担当者指導方針打合せ会

6月16日(月)に岩手県薬剤師会と岩手県社会保険事務局および岩手県との担当者打合せ会が行われました。

当日は村井会長はじめ保険薬局部会役員が出席し平成19年度指導結果及び平成20年度指導計画などについて協議しました。

なお、今年度は東北6県を2県ずつ3年周期で行っている厚生労働省の共同指導の順番が岩手県になる予定です。

平成20年度指導計画

区分	保険薬局	指導形態		
		集個	個別	新個
盛岡支部	203	8	4	9
花巻支部	64	5	1	7
北上支部	41	4	3	2
奥州支部	51	6	2	2
一関支部	55	3	2	8
気仙支部	29	2	0	1
遠野支部	8	0	0	2
釜石支部	21	2	4	1
宮古支部	32	5	2	1
久慈支部	15	2	3	0
二戸支部	26	6	0	1
計	545	43	21	34

◎後発医薬品変更報告書

後発医薬品変更報告書の記載につきまして、岩手医大薬剤部から報告書に患者ID番号などの記載が無いため医師への連絡に手間取っている旨の連絡がありました。

県薬ホームページに報告書の様式を掲載してありますので、岩手医大を含め他の医療機関への報告時に利用してください。

なお、この様式は一例として掲載しているものですので、各医療機関にて記載事項の追加や要望があればそれに基づいて修正して使用してください。



支部の動き



奥 州 支 部

及川 康憲

平成20年度奥州薬剤師会臨時総会が6月19日水沢サンパレスホテルにて開催されました。5月22日の総会にて新体制が承認され臨時総会は活動方針の協議を中心に行われました。冒頭、私より先の地震について奥州の被害状況を薬局を中心にして報告しました。幸い大きな被害を受けた薬局はなく一同ほっとしたところでした。奥州は胆沢区、衣川区を中心に大きな被害があり、特に道路を中心とした山間部の被害が大きく、あの美しい栗駒山系の美しい山並みが再び取り戻されるのはいつの日になるのだろうかと思うと自然の怖さを改めて感じさせられた地震でした。そんな中、平成20年度臨時総会は以下の活動方針が承認されました。会としては前年度からの三委員会が活動の核になり推進してまいります。

○地域連携推進委員会

自治体、地域社会との連携強化を計ることにより薬剤師の社会的使命と理解を深める

保健所等各種団体との連携推進

老人クラブ等健康講座への講師派遣

また今年度からは中学生職場体験実習への協力も進めてまいります。

三師会との連携をすすめてまいります。

特に合併した医師会との連携強化

○研修委員会

参画型研修会も含め6回目処に開催する会員相互啓発研修と会員講師による研修実施

○薬学生実習受入れ準備委員会

受入れ薬局の整備と人的資産の育成

これら三委員会には全ての役員の方に入っ
て頂き指導推進していただきます。また奥州薬剤師会会報を年2回目処に発行します。それから保険薬局部会は今年度から院外処方せんを発行している病院を担当する役員を配置して情報の共有化

をスピーディにすすめてまいります。そしてその病院の薬剤科長の先生全員が役員になっていただいているのは大変心強い限りです。また後発品の普及をにらみ不良在庫の問題にも取り組みます。学校薬剤師部会は支部長他各教育委員会担当役員を決め大きなエリアを効果的かつ効率的にカバーしていきます。そして広く薬剤師に学校薬剤師の活動を理解して頂きより多くの薬剤師に学校薬剤師として活躍して頂く様推進してまいります。このようにして一人より二人、二人より三人、役員の方だけでなくより多くの先生方が様々な機会をとらえ社会に参加行動することにより顔の見える薬剤師として広く認知される事になると確信します。奥州薬剤師会は多くの先生方の協力を得ながらこの1年活動してまいります。

最後になりましたが、先の岩手。宮城内陸地震の際には県内外から薬剤師の先生方はじめ多くの方から暖かい励ましの言葉を頂きました。紙上をお借りして厚く御礼申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

二 戸 支 部

田村 宏司

二戸薬剤師会平成20年度の総会が二戸ロヤルパレスに於いて64人の会員で委任状を含む59人の出席で開催された。

まず、平成19年度岩手県薬剤師会通常代議員会についての報告がされ、次いで議案審議に入った。

第1号議案の事業報告では、環境部会が行った水生生物による水質調査は参加者20～40人で4校の小学校で行われた。また、新エネルギー等の親子体験実習は70人の参加があった。この健康フェスティバルは初めて浄法寺地区への移動開催された。三師会新年交賀会は1月7日に薬剤師会の担当で開かれ例年好評の余興ではそれぞれに熱の入れ様が伝わる催しだった。事業報告及び決算は繰越金の処分を含め賛成多数で承認された。

第2号議案の事業計画は、①薬剤師倫理の高揚と職能意識の向上 ②地域保健・福祉・医療施策への参加 ③他団体・医療機関との連絡協調を目的に部会の事業が提案された。＜環境部会＞①水生生物による水質調査 ②水をきれいにするための啓蒙活動 ③環境 ＜学術部会＞①学術大会及

び講演会への参加 ②生涯学習の企画及び開催 <三師会交流部会＞①三師会野球大会 ②三師会新年会 ③久慈・二戸ゴルフコンペ <学校薬剤師部会＞①学校環境衛生検査の実施と指導助言 ②学校保健会への参加 ③三師会及び行政との連絡協議 ④不要薬品の実態調査とその対応 ⑤青少年等薬物乱用防止啓発事業 <保険薬局部会＞①薬局等の管理薬剤師規範の徹底 ②処方せん受入体制及び適正分業の推進と質的強化 ③調剤過誤対策 ④薬学生実習受入の対応と薬局の整備 - が提案され、特に学校薬剤師部会が本年度の事業計画の重点とした不要薬品の調査とその対応については、後に開かれた、二戸地区学校医連絡協議会（この協議会は学校三師会の報酬の格差是正、各機関の連絡連携を図ることを目的とする）の定期総会に於いて、各市町村の教育委員会では必要な資金は予算化をすることで決定した。平成20年度事業計画並びに収支予算は賛成多数で議決された。

その他の議案の提案はなく閉会となった。



中央小学校4年生による水質調査



三師会新年交賀会



アンケートご協力へのお礼とコメント

広報委員会 委員長 武政 文彦

会誌『イーハトーブ』がスタートして1年以上が経過しました。今回皆さんに読者アンケートをお願いしたところ全会員の約14%に相当する回答がございました。あらためてお礼申し上げます。委員会として最も反応を気にかけていたことは「県薬だより」と「いわて薬事情報」の統合です。幸い8割を越える多くの方々のご支持を得ることができました。また統合にあたり会員交流を紙面で実現することに力点をいただきましたが「主に読むページ」の回答も「職場紹介」や「会員の動き」の数字が高く期待どおりの結果となりました。発行回数も現在のものが妥当と評価いただきました。今後は、要望の多かった最近の話題などを積極的に取り入れ、ますます会員の皆様のご期待に応えられる会誌づくりに励みたいと思いますので遠慮なくご意見をお寄せください。

最後にアンケートで寄せられたいくつかの具体的な疑問点や要望に対してお応えしたいと思います。

Q カラー印刷、良質紙の使用は経費がかかるのでは？

A 現在、低コストで印刷を受注してくれる業者をお願いしています。白黒印刷や紙質を落としても印刷経費に大きく反映されることはありません。ご心配感謝します。

Q 新薬や薬物療法に関するページを増やしてほしい。

A 限られた紙面ですが今後特別寄稿等で対応したいと思います。さらに詳しい情報は専門誌をご覧くださいようお願いします。

Q 個人への郵送でなく勤務先ごとの配布でいいのでは？

A 会誌『イーハトーブ』は日薬誌と同様の個人向け会員サービスです。今後とも個人へ配布させていただきます。

Q 研修会情報を流してほしい。

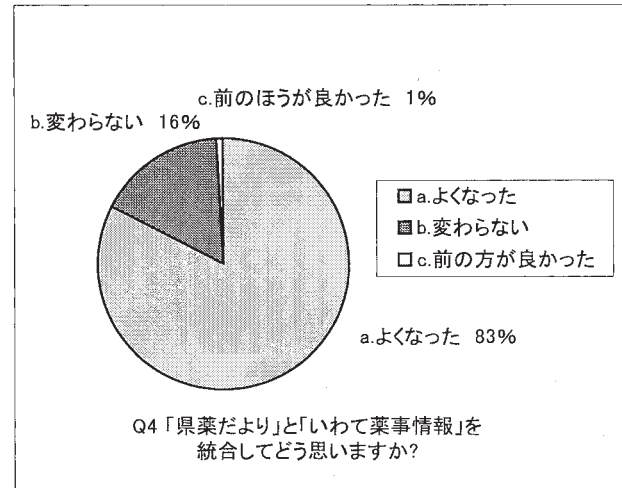
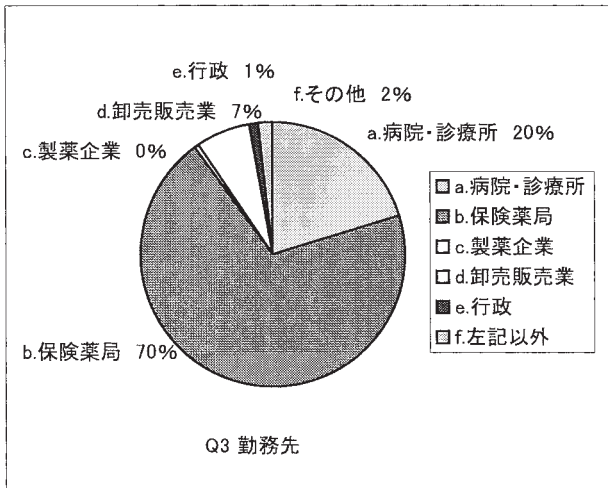
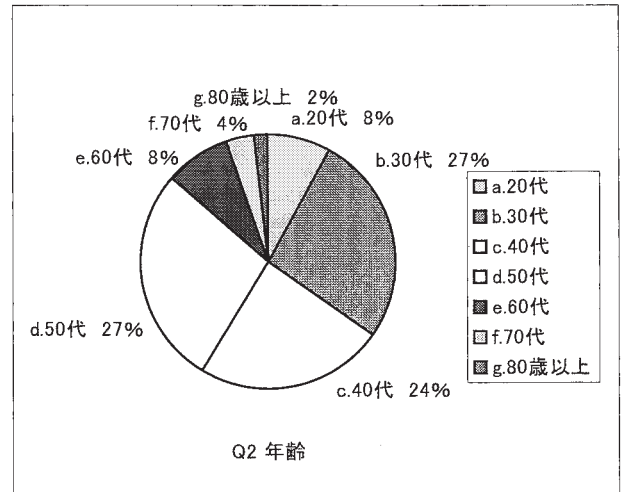
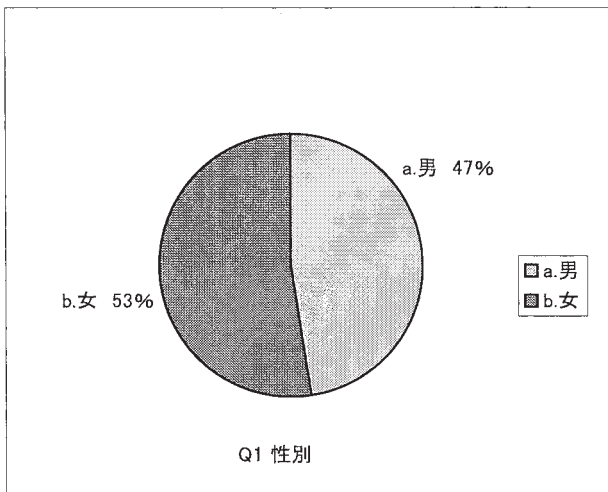
A 隔月発行ですので編集に間にあうものは掲載しております。情報を伝達する経路として現在県薬では①伝達速度②情報量③確実性という3つの視点で全会員向け電子化ツール（ホームページやEメール）、会報等紙媒体、保険薬局向けファクスー斉同報の3種類を適宜使い分けています。今後も会員の皆様の満足が高まる方法で情報を伝達するよう努めます。

次号の「話題のひろば」のテーマは、

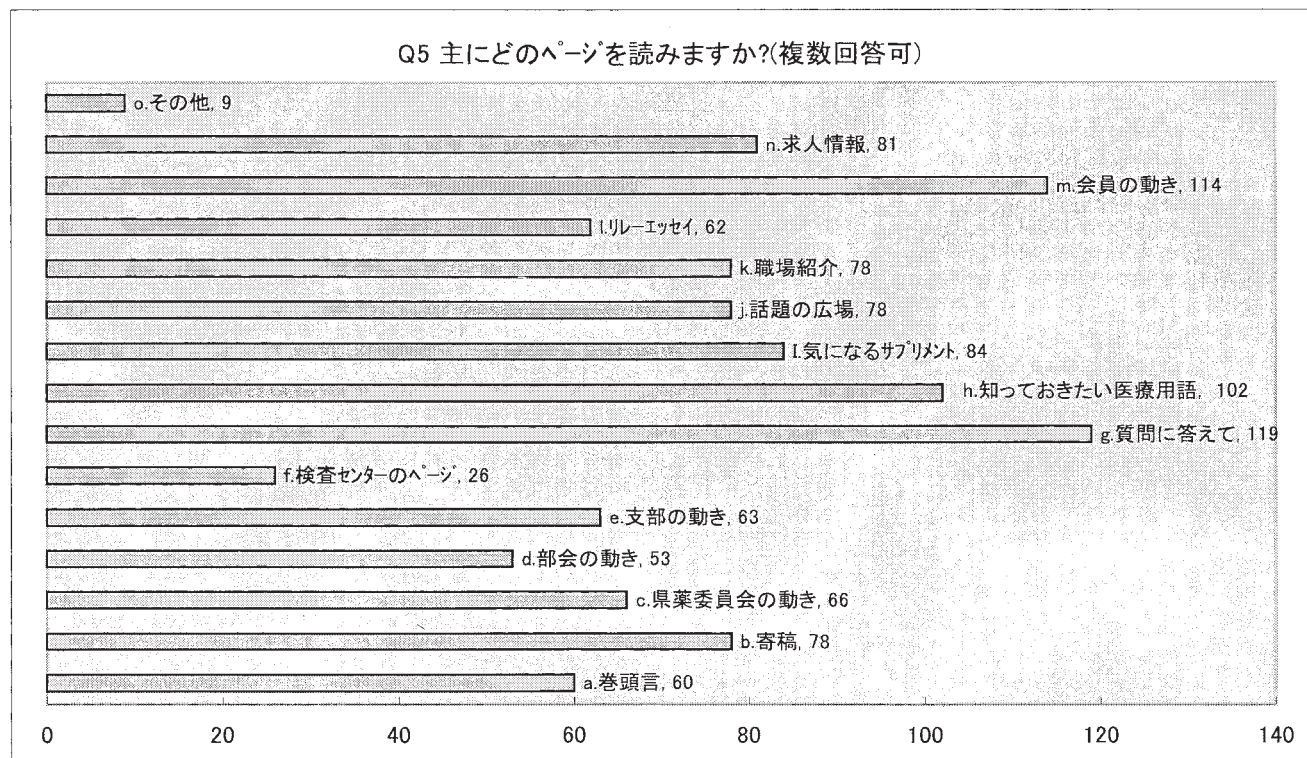
「『お薬手帳』の患者さんからの反響について」です。

ご意見は県薬事務局へFAXかメールで。

「イーハートブ」に関するアンケート集計結果

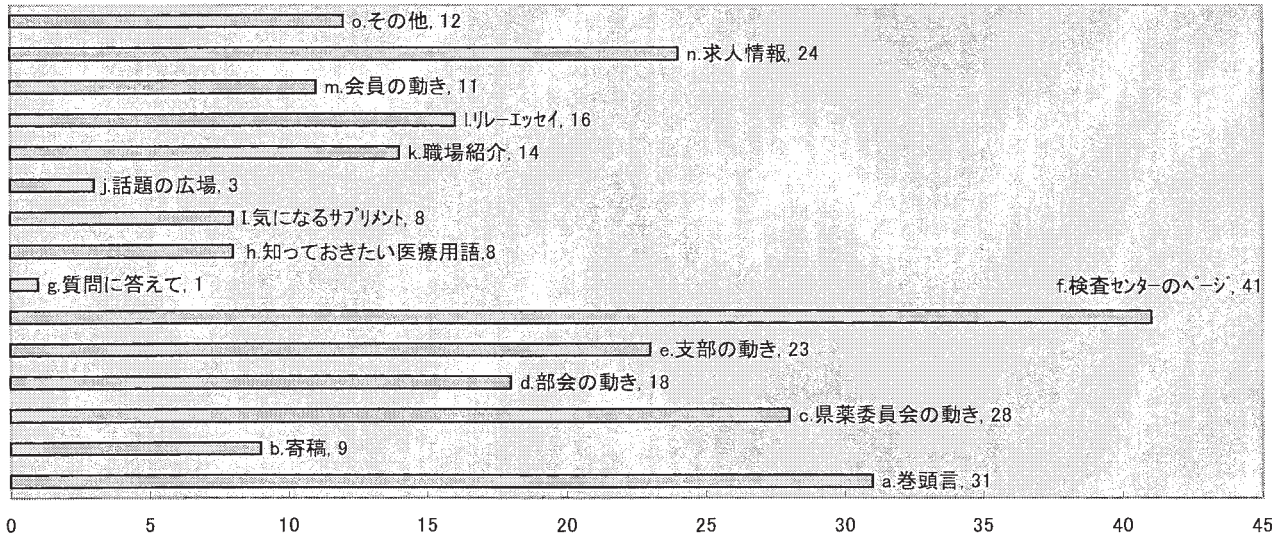


会務

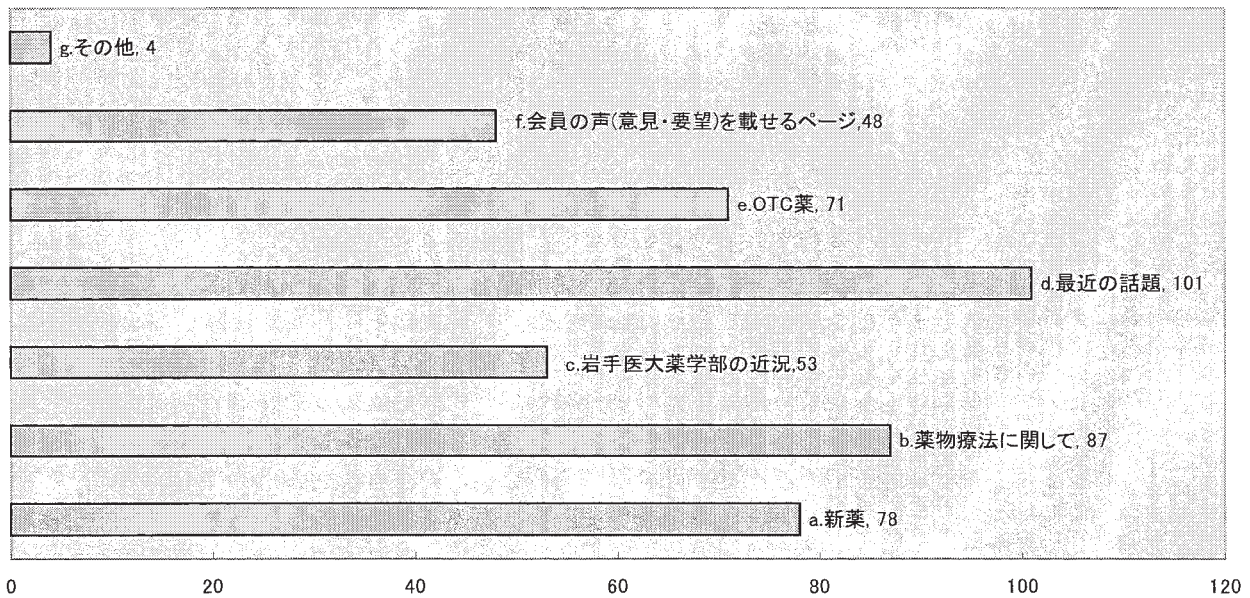


「イーハートブ」に関するアンケート集計結果

Q6 読まないのはどのページですか?(複数回答可)

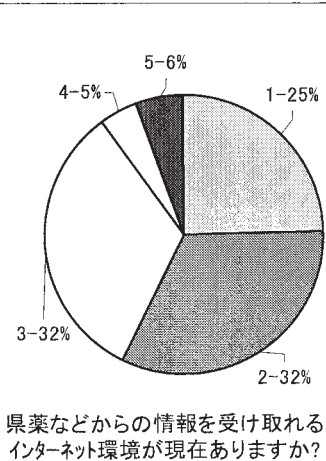


Q7 今後取り上げてほしいテーマはありますか?(複数回答可)



Q7 その他意見

- いつもお世話になっております。
県薬剤師会で定期的に行う保険改正時の説明・指導がわかりにくく不親切。会員になってるメリットがあまり感じられない。新しい制度等のお知らせは紙媒体の方がいい。
毎日県薬ホームページをチェックすることはできないので。
・頁数は今くらいで良い。内容は概ね読み易いです。
・漢方についてもう少しページ数を増やしてほしいです。
・表紙が素晴らしい。お金がかかっているのでは…。
広告料も大変ですね。これからはコピーでもかまわないです。
(白黒OK)
- 情報誌にしてはカラー印刷、用紙共に良質だと思う。



- 1.個人が活用できるEメールのアドレスを持っている
- 2.個人では持っていないが職場としてEメールアドレスを持っている
- 3.個人、職場両方とも持っている
- 4.どちらも持っていない。今後も当面は計画がない
- 5.今後3年以内に環境を整えるつもりである



～検査センターの環境計量部門の代表的な環境基準である水質環境基準について説明します～

○ 水質環境基準

水質環境基準とは環境基本法第16条に基づき、国民の健康を保護し生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準であり、国や地方公共団体が公害などの防止に関する施策を講ずる際の目標となるものであります。

水質環境基準には生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）と人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）とがあり、前者については水域の利水目的別に異なる値が適用されるのに対し、後者については、全国の公共用水域に一律に適用されています。

岩手県の河川、湖沼、海域などの公共用水域を対象として、環境基準（生活環境項目）の水域の利水目的別に類型指定がされています（内河川93、湖沼9、海域15の計117箇所の指定があります）。

例えば雫石川、飯豊川、甲子川、稗貫川等が類型Aに指定され、和賀川、小本川等が類型AAに指定されています。

検査データは、岩手県に集積され、国の環境省に報告されています。

次に環境基本項目のうち代表的なpH、BOD、COD、SS、DO、大腸菌群数について用語説明をします。

○ pH（水素イオン濃度）

水の液性すなわち酸性かアルカリ性を示す指標であり、1から14までの数字で表され、7を中性として、数字が小さくなるほど酸性が強く、数字が大きくなるほどアルカリ性が強い。

水に溶けている成分によって変化するが、河川水の場合は雨水中のイオン類と河川の流域の地質から流下する間に溶け込んだその流域の自然負荷の結果としてのpHを示しており、大抵pH7すなわち中性を示している。

しかし、人為的な負荷例えば工場排水が流れ込むとか、生活排水が流れ込むと酸性またはアルカリ性に傾く場合があり、汚濁の指標となる。

○ BOD（生物化学的酸素要求量）

水中の有機物質の指標で、河川に流入した生活排水、工場排水の有機物は、河川に生息する好気性（生きるために酸素を必要とする）微生物の餌となって分解し浄化される。

この際に、好気性微生物が酸素を使うため水中の酸素は減少し、有機物量が多いと河川は無酸素状態となって酸素を必要とする生物は生息できなくなる。

有機物の流入によって河川におきる影響（酸素不足）を考慮して好気性微生物による有機物の分解に使われる酸素の量で有機物を間接的に表したものである。

川の環境基準が設定された場合、その基準が達成されていたかどうかの判断基準はBODの75%値で行なうように定められている。

BOD75%値とは、年間を通して得られたデータのうちの75%に当る数値のことでありその数値と環境基準値を比較して基準値以下であれば、基準は達成されていたと判断することになる。

例えば月1回づつ12回のデータを得た場合、小さい数値から数えて9番目の数値が $9 \div 12 = 0.75$ にあたり、BODの75%値ということになる。

その数値が基準値以下であれば、少なくとも得られたデータの75%は基準値以下であり、基準が達成されていたと判断する。

○ COD（化学的酸素要求量）

河川の有機物汚染の指標であるBODに対して、湖沼ではCODが指標となっている。

河川と違って湖沼の場合は、水が流れずに滞留することによって植物プランクトンの発生、増殖が活発になり、河川の場合のように水底の石に付着するのではなく、水中に浮遊する。

それらの植物プランクトンは、死滅分解して水中の酸素を消費し還元物質になっていく。従って湖水中に流入した有機物のほかに、湖内で発生増殖した植物プランクトンと言う形での有機物がかなりの割合を占め、またそれらの分解過程で生じ

た酸素不足のため還元物質が多くなっている。

湖沼はそのため水中の酸素の消費が微生物によってだけ行なわれるのではなく、化学的反応によっても消費されるため、両方を捉えることができるCODを指標としている。

湖沼の環境基準が達成されているかどうかはCODの75%値で判断することになる。

○ SS（浮遊物質）

水に溶けずに懸濁している物質の量で、砂とか粘土などの無機物とプランクトン類の有機物の場合がある。

自然負荷だけでなく、河川の場合は通常1mg/l以下だが、人為的な負荷が加わると増加し、汚染の指標となっている。

しかし、雨などで増水すると川底の土砂を舞い上げて増加するため、環境基準は類型Aから類型Bまで25mg/lと高めに設定されている。

○ DO（溶存酸素量）

水中に溶けている酸素の量で、水に溶ける気体の量は水温により異なり、水温が低いほど解ける量が多いが、水温が高くなると減少する。

酸素の水に対する溶解度は0℃で14.2mg/l、20℃で8.8mg/lと大きく違っている。

従って、環境基準も類型Aまでは7.5mg/l以上と、河川の水温の上がる範囲30℃（7.5mg/l）までの飽和酸素量を考慮して設定されている。

河川は、有機物及び還元物質が流入することによってDOの減少が起きるため汚染の指標となるが、温度での変化が大きいことから、その時の水温での飽和酸素量に対する割合でも汚染の有無を判断する必要がある。

○ 大腸菌群数

水のし尿による汚染の指標で、し尿に含まれ衛生的に問題となる糞便性大腸菌を含む大腸菌群を測定している。

微生物であるため環境によっては、増殖しまたは死滅して増減する。

特に大腸菌の増殖条件のうち温度は大きい要素であり、最適条件は36℃であるために、河川に流入した大腸菌は、水温の低い冬季はほとんど増殖しないが、水温が上昇すると増殖し、夏季には増殖が最も盛んになる。

したがって、一定量の流入であっても、冬季と夏季では数値が大きく違ってくる。

また、大腸菌群数の範囲には、土壌性の大腸菌も含まれるため、増水によって底泥が舞い上がったり、土木工事等により土砂がかき混ぜられると、大腸菌群数が増加することがある。

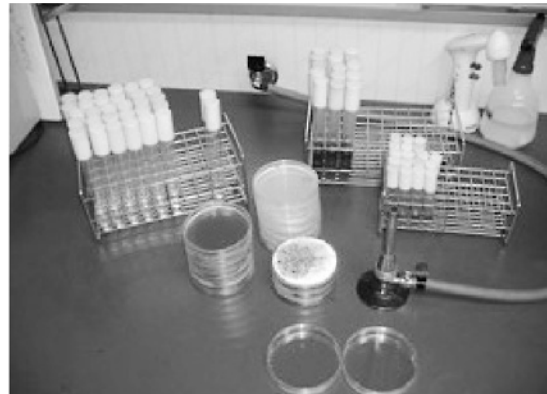
河川の上流部で、流域に民家や家畜の放牧などもない地点でも、類型Aの環境基準50MPN/100mlを超える場合がかなりあり、土壌性大腸菌によるものと考えられています。

○ 最後に

当センターは、県、各市町村の委託を受け、公共用水の水質検査を行ない環境保全のために尽くしています。また工場排水、下水道水を排出することは、必ず何らかの法的規制の対象となり、その処理には環境汚染の原因とならないようにしなければなりません。

そのために、当センターは事業所等から生活及び産業活動による工場排水などの検査分析調査も規制に基づき実施しております。

大腸菌群数



BOD



次回は「プール水検査」について御紹介します。



質問に答えて



ヘパリン起因性血小板減少症とは？

はじめに

ヘパリン起因性血小板減少症（heparin induced thrombocytopenia：HIT）は、抗凝固薬であるヘパリンの使用により血小板減少および血栓塞栓症を発症する病態である。治療は迅速かつ適切に行う必要があり、場合によっては死に至ることもあるため注意が必要である。

しかし、この疾患に対する認知度は低く、診断や治療が適切に行われない場合も少なくない。実際、ヘパリンナトリウムの添付文書において、原則禁忌の項にヘパリン起因性血小板減少症に関する事項が追加となったのは平成18年3月のことである。

最近、HITのため点滴ラインの処置にアルガトロバン希釈液を使用しなければならない患者に遭遇した。そこで今回、HITの病態について概説する。

HITの病態

HITはI型、II型の2つのタイプに分類され、I型はヘパリン投与開始2～3日後に血小板凝集を引き起こす。これは直接的な作用によるもので、発症頻度は約10%と言われている。血小板減少の程度は投与前値の10～20%であり血栓症を合併しない。ヘパリンの投与を継続しても血小板数は自然回復するため、ヘパリン治療の継続が可能である。

これに対し、II型は免疫学的機序による発症であり、血栓塞栓症を合併する病態のため臨床上問題となる。通常HITとはこのII型の病態をいい、発症時期により通常発症型（typical-onset）、急速発症型（rapid-onset）、早期発症型（early-onset）、遅延発症型（delayed-onset）の4つに分類される

（表1）。

HIT全体の約70%が通常発症型で、ヘパリン投与後、5～14日で血小板減少をきたす。そのうち30～50%が血栓塞栓症を合併し、死亡率は10～20%である。

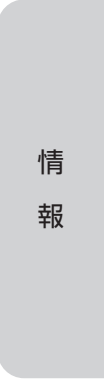
急速発症型は、HITの約30%を占め、ヘパリン投与に伴い、HIT抗体を保有し、ヘパリンの再投与により数分から数時間で急激に発症する。

早期発症型はごく希であり、ヘパリン投与歴がないにもかかわらず、自然抗体としてHIT抗体を保有しているため、初回ヘパリン投与時に発症すると言われている。

遅延発症型は、ヘパリン投与中止後しばらくしてから発症するごく希な病態である。この病態は、一度産生されたHIT抗体が陰性化するまでに約1ヶ月を要するため、この間に血栓塞栓症を起こす場合がある。また、HIT抗体価が高く、重症化する例が多い。

HIT発症のメカニズムを図1に示す。

はじめに、投与されたヘパリンと活性化された血小板から放出される血小板第IV因子が複合体を形成する。続いて、これに対する抗体が産生され、免疫複合体が血小板に結合することにより、さらに血小板を強く活性化させるとともに、凝固活性を有するマイクロパーティクルの放出が促進され血栓形成傾向となる。また、HIT抗体は血管内皮細胞上のヘパリン・血小板第IV因子複合体を抗原として免疫複合体を形成し、血管内皮細胞が活性化される。活性化された血管内皮細胞により、凝固因子の活性化が促進され、結果としてトロンビンが過剰産生される。これにより凝固反応や血小板凝集の亢進が起こり、血小板減少および血栓塞栓症が引き起こされる。



情報

図1 HIT発症のメカニズム

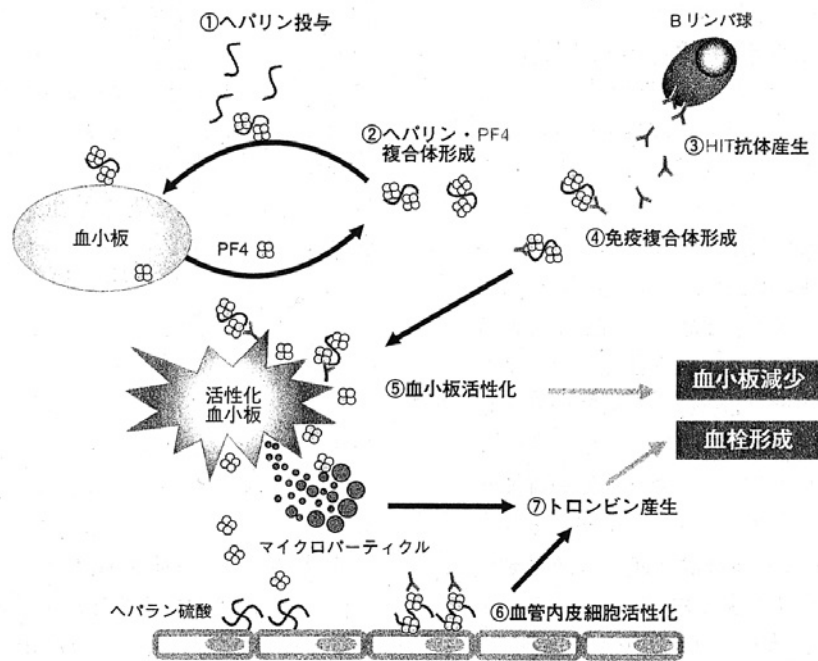


表1 HIT発症様式による分類

	ヘパリンの使用	HIT抗体	血小板	血栓塞栓症
通常発症型	投与中 (開始後5-14日)	陽性	徐々に減少	有
急速発症型	再投与 (数分-数時間)	陽性	急激に減少	有
早期発症型	初回投与 (24時間以内)	陽性	急激に減少	有
遅延発症型	投与中止 (中止後5-30日)	陽性	正常または減少	有

HITの発症率

HITの発症率はヘパリンの種類や原疾患により大きく異なる。このため、HITの発症率は報告によりばらつきがあり、欧米では0.5~5%とされている¹⁾。原疾患での比較をみると、未分画ヘパリン投与患者でのHIT抗体の陽性率は心臓血管外科で50%、整形外科で15%、内科で3%であり、血小板減少は心臓血管外科で2%、整形外科で5%、内科で0.5%との報告があり、原疾患によりHIT抗体陽性率およびHIT発症率が大きく異なっている²⁾。また、ヘパリンの種類では、ブタ由来よりもウシ由来が、低分子ヘパリンより未分画ヘパリンの方がHIT発症率の高い結果が報告されている³⁾。

HITの診断

HITの診断は、ヘパリン投与により血小板が投与前値の50%以下または15万/ μ L以下に低下し、かつ血小板減少をきたす他の原因(薬剤性、播種性血管内凝固症候群、重症感染症など)との鑑別を行った上で、HIT抗体の測定による血清学的診断を総合して行われる⁴⁾。さらに、ヘパリン投与中止後10日以内に血小板が回復する場合、ヘパリン投与後に他の原因が存在しない動静脈血栓症を発症した場合、またヘパリン再投与時に再び血小板が減少する場合などはHITを示唆する所見である。

HITの治療

HITはヘパリンの副作用として、出血に次いで重要である。血小板が減少するにもかかわらず、

出血のみならず血栓塞栓症を合併することを特徴とし、治療はヘパリン投与の中止および合併症である血栓塞栓症の予防・治療が必要である。すなわちHITの治療には免疫反応を抑制させるため抗原であるヘパリンの投与中止、トロンビンの抑制、血栓塞栓症の管理がカギとなる⁴⁾。

はじめに、HITを疑った時点で、直ちにすべてのヘパリン製剤の使用を中止する。血栓塞栓症の合併のない急性期のHITでも、ヘパリン中止後のHIT抗体が陰性化するまでに100日程度を要するとの報告もあり、とくに1ヶ月以内は血栓塞栓症の合併率が高いため抗トロンビン薬の使用が推奨される。

欧米では、ダナパロイド、ヒルジン誘導体、アルガトロバンがHITの際の代替抗凝固薬としてエビデンスがある。本邦において実際使用できる薬剤として、ダナパロイド、ナファモスタットメシル酸塩、アルガトロバンがある。

しかし、ダナパロイドは、海外ではHITの際の代替薬として良い結果が報告されているが、ダナパロイドによりHITを発症した報告もあり、本邦ではHITに禁忌となっているため使用は控えるべきである。

ナファモスタットメシル酸塩は、作用時間が短く抗トロンビン作用が弱いため、全身的に十分な抗凝固作用を期待することができない。また、HITによる血栓塞栓症の発症リスクを軽減することができないことに加え、慢性動脈閉塞性疾患、心筋梗塞や脳梗塞などがある場合には使用を避ける必要がある。

アルガトロバンは選択制の高い抗トロンビン薬で、HITによるトロンビン産生を抑制する。FDAにおいてもHITにおける予防・治療にアルガトロバンを承認しており、本邦においても現在使用可能な薬剤の中では第一選択薬である。

HIT抗凝固療法においてワルファリンの投与を選択する必要がある場合、HITの急性期に抗凝固薬であるワルファリンを投与すると、プロテインCの低下が起これば血栓形成傾向となるためワルファリン単独の治療は行ってはいけない。血小板が回復した後に抗トロンビン薬との併用で使用を開始

しその後、単剤での治療を行う。また、低分子ヘパリンの使用についても、HIT抗体と交差耐性があるため禁忌である。

おわりに

HITによる血小板減少および血栓塞栓症の発症に临床上遭遇する機会は決して多くはない。しかしながら、HITの病態は様々な分類があり、適切な対応がなされなければ大事に至る可能性が高い病態である。抗凝固療法に携わる医療関係者はもちろんのこと、HIT患者ではヘパ処置にも危険があることから、多くの医療関係者にHITへの理解を深めてもらえれば幸いである。

文 献

- 1) Jang IK, Hursting MJ : When heparins promote thrombosis : Review of heparin-induced thrombocytopenia. *Circulation* 111 : 2671-2683, 2005.
- 2) Warkentin TE, Greinacher A : Heparin-induced thrombocytopenia (3rd ed.). New York, Marcel Dekker, 107-148, 2004.
- 3) Warkentin TE, Sheppard JI, Horsewood P, et al : Impact of the patient population on the risk of heparin-induced thrombocytopenia. *Blood* 96 : 1703-1708, 2000.
- 4) Warkentin TE, Greinacher A : Heparin-induced thrombocytopenia : recognition, treatment, and prevention. The seventh ACCP conference on antithrombotic and thrombolytic therapy. *Chest* 126 : 311-337, 2004.

(盛岡赤十字病院薬剤部 工藤 晋)

知っておきたい医薬用語 (32)

▶ナルコレプシー (narcolepsy)

日中の活動時に突然耐え難い眠気のために居眠り（持続時間30分以内）を繰り返す睡眠障害の一種。特徴的な臨床症状は、眠りの発作のほかに情動脱力発作、睡眠麻痺、入眠時幻覚、夜間熟眠障害などである。発症率は0.02～0.16%で、発症は10歳代に集中している。

▶多動性障害 (たどうせいしょうがい)

落ち着きのない児の行動問題をいう。特徴には持続する以下の3つの行動がある。①不注意（言われたことを聞いていない、指示に従えないなど）、②過行動（じっとしてられない、じっとしていなければならない状況で走り回るなど）、③衝動性（順番を待てない、他人の邪魔をする、静かにしなければならない状況でよく喋るなど）。

▶過眠症 (かみんしょう)

眠ってはいけない時や場所で、覚醒状態を保つことが困難なこと。主要な睡眠の眠りが過度に深いか持続時間が過度に長い場合をいう。原因疾患としては、ナルコレプシーや睡眠時無呼吸症候群、うつ病などがある。

▶セロトニン症候群 (せるとにんしょうこうぐん)

脳内のセロトニン濃度が高くなることで引き起こされる症状である。主な症状には、頭痛、めまい、嘔吐、錯乱、発熱、ミオクローヌス、振戦、協調異常、発汗、昏睡、などがある。

▶抗利尿ホルモン不適合分泌症候群

(こうりにょうほるもんふてきごうぶんびつしょうこうぐん：

Syndrome of inappropriate secretion of antidiuretic hormone：以下SIADH)

利尿ホルモンであるバソプレッシン（ADH）が血漿浸透圧に対して不適切に分泌、または作用することによって起こる症候群。ADHの過剰分泌やそれによって腎臓における水の再吸収が亢進し、循環血液量が増加するため、血液が希釈され低ナトリウム血症を起こす。

ちょっと教えて！

副作用の読みと意味

躁転 (そうてん) ・ ・ ・ ・うつ状態から急に躁状態になること

注察妄想 (ちゅうさつもうそう) ・ ・ 特別に自分だけが周囲の他人から注目されていると思込み、他人の視線に敏感になること。

暗点 (あんてん) ・ ・ ・ ・視野内の周囲感度より強く感度低下を示す部分。

分類

タンパク質・アミノ酸類

概要

コラーゲン（学名：Collagen、英名：Collagen）
コラーゲンは、からだを構成している全タンパク質の約30%を占めている。主に皮膚や骨、軟骨、腱などの結合組織に存在するタンパク質である。コラーゲンは、様々な結合組織に力学的な強度と弾性を与える。また、接する細胞に対して、増殖や分化のシグナルを与えたり、情報伝達の働きを担ったりすることがわかってきている。変性したコラーゲンをゼラチンと呼ぶ。

成分・特徴

コラーゲンの多くの型は3重らせん構造をもつ線維状のタンパク質で、通常のプロテアーゼによっては切断されにくい。アミノ酸組成のうち、全体の2/9はプロリンやヒドロキシプロリンなどのイミノ酸、1/3はグリシンが占めている。これまでにヒトコラーゲンが30種類以上確認されており、その分布や機能は個々の種類により異なる。表に主なコラーゲンの種類と特徴を示す。

表

種類(型)	主な分布	主な特徴
I	皮膚、骨、腱などあらゆる臓器に分布	線維性コラーゲン。皮膚では織物のような弾力性と柔軟性、腱ではロープのような引っ張り強さなど、各部位に適した構造や性質をもつ。
II	軟骨、硝子体液	線維性コラーゲン。プロテオグリカンとともに軟骨特有のクッション作用をもつ。
III	皮膚、血管、子宮など	線維性コラーゲン。I型コラーゲンの存在する組織には共存する場合が多い。
IV	上皮組織の基底膜	非線維性コラーゲン。網目状の構造でネットワークを形成し、基底膜の構造を支えている。
V	胎盤、皮膚、筋肉、角膜などに少量ではあるが広く分布	線維性コラーゲン。I型、III型コラーゲンの含まれている組織に少量含有。角膜のコラーゲンはきちんと積み重なった透明な層を形成。
VI	血管、子宮、胎盤、皮膚	非線維性コラーゲン。鎖が2本逆向きに会合したものが2つ集まった四量体を形成。細線維（マイクロフィブリン）の成分。
VII	胎盤、皮膚など	非線維性コラーゲン。IV型コラーゲン同様、基底膜の構成成分。
VIII	血管など	非線維性コラーゲン。

一日摂取量

コラーゲンの摂取量の目安は、5～10g/日とされる。
体内でのコラーゲン合成のためには、原料となるコラーゲンの摂取とビタミンC、鉄などが必要である。

安全性

たんぱく質でアレルギー反応を起こした経験がある場合には、アレルギー反応を起こす可能性があるため注意が必要。

相互作用

報告なし。

参考資料

医学大事典、伊藤正男、ほか総編集、医学書院、2003
機能性食品素材便覧、清水俊雄、ほか編著、薬事日報社、2004
医療従事者のための機能性食品ガイド、吉川敏一、ほか編集、講談社、2004
サプリメント事典；日経ヘルス編、日経BP社、2004

ほか



職場紹介



すくらむ薬局北上店

すくらむ薬局北上店は、平成13年5月にさくら通り（旧町分）、107号沿いにオープンしました。近隣には小児科をはじめ、耳鼻科、皮膚科、眼科があり、さらに足を進めると内科、脳外科も揃い、通称“医療通り”と呼ばれる、大変便利なところですよ。

オープン当初は近くに耳鼻科しかなく、この4、5年でまたたく間にあらゆる科が集合しました。又、東芝の新工場を北上市に建設する事が決まり、さらに北上市の活性化が強く期待されます。

来局患者は、お子様からお年寄りまでさまざま、日々楽しい会話が飛び交っています。その中でも小児科の処方が多く、オープンしてから8年目を迎えるため、生まれたての赤ちゃんだったお子さんが小学校に入学したり、高校受験で大変だった……etc

子供達の成長を見守っていく楽しさもあります。

スタッフは女性4名で、皆、長い付き合いになります。当初、全員独身でしたが、今では皆結婚し、個々に家庭を築いています。患者様とともに、スタッフも成長している、すくらむ薬局です。

こまち薬局

職員構成：薬剤師4名 医療事務3名

我が薬局は小野小町とあってこまち美人のイメージをできるように美人のスタッフ(?)が多いことと、新幹線の「こまち」より親しみやすさ、速さ、便利さにちなんで「こまち薬局」と名づけました。

盛岡駅前にある薬局のため盛岡市外や他県からの患者さんは、病院の帰りにあまりお待たせしなくすぐに薬を渡せる利便性もあります。近隣に医療機関が多く総合病院みたいな役割をもっていることと、毎月50件以上の医療機関の処方箋を応需する多面的な薬局のため1,600種類以上の薬を在庫しており毎日の忙しい業務の中で職員一同がんばっております。またさらに忙しくても視野を広めようと盛岡市夜間急患診療所に4月から薬剤師2名が自ら希望して参加し、調剤薬局とは違う情報や交流などを深めながら切磋琢磨しております。聴覚障害者1名を受け入れて薬の買い物や経理の助手などをしてもらっております。

義捐金は毎回2万円ぐらい集まり社会に対して理解して下さり、人情深い患者さんがとても多くて助けられています。

こまち薬局のめざすところはお客様に対して「笑顔、温かさ、優しさ」です。メンタル、重度、高齢の患者さんが多いため、心のケア、やさしく、親切に応待することを心がけてがんばっております。



泳ぐということ

二戸支部 高橋 典哉

かつて水中をまさに「ドルフィン」のように泳いでいた私も今では「トド」ががんばって泳いでいるように感じられる今日この頃。「昔はこのくらい簡単に泳げたのに」という距離も今ではすぐに息があがり、重力をやけに感じる日々をすごしています。

水泳というのは、全身運動・有酸素運動のスポーツで膝等の関節にも負担があまりかからない運動で心拍数も適度に上昇し、継続すればダイエットもかなり期待できる非常に良いスポーツです。ただし、スイマーとして本格的に泳いでいた人にとっては泳ぐことをやめてしまうと本当に大変のようです。何が大変かという「体重増加＝太る」ということです。私も例外ではありませんが、私の知っている人ほとんどが体重増加の道を歩んでいます。

なぜかという運動量が激減しているのにも関わらず、食べる量がまったく変わらないことです。泳ぐということは、非常にカロリーを消費するためむしろ食べてエネルギーを補給する必要があります。その頃の習慣が泳ぐことをやめても変わらず体重増加につながってしまいます。

実際、私もまったく泳がなくなった期間が5年程度あり、誰も信じませんが、かつて本当に逆三角形で腹筋も何個か割れ、テレビ等で見るスイマー体系をしていましたが、時が流れるにつれ腹回りに大量の肉（脂肪）がつきベルトの位置も緩くなり、体をかがめると腹の肉が邪魔をするようになってしまいました。これではいけないと常に感じてはいるものなかなか一度運動をやめてしまうともう一度実行に移せないのが難点でしたが、数年前、当時お付き合いをしていた彼女に「本当にそんなんで泳げるの？」と言われた一言に非常にショックを感じ、再び泳ぐことを決意しました。社会人になってからはなかなか練習時間を作ることが難しく特に冬場は動きたくなく苦勞しましたが、今では、現役の頃とはいきませんが、ある程度は泳げるようになり、マスターズ大会や地方大会等に参加できるまでになりました。（結果は、たいした記録も残せませんが……）とまあ、つまらない話ばかりかもしれませんが、ここで水泳の魅力についても少し触れたいと思います。

水泳といっても大きく2つに分けられ、競泳と遠泳（オープンウォータースイミング）というものがあります。簡単に説明すると競泳はプールで仮に100mをいかに速く泳ぐかを競う競技であり、クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライの4つの泳法があり、みなさんが最も想像する水泳というものだと思います。チームでのリレーなんかは本当に面白いと思います。それに比べて遠泳というものは、マイナーであり知っている人はいませんが、主に自然が相手で海や湖で5kmや10kmを制限時間内に完泳出来るかどうか（当然、速さで順位を争いますが基本は、制限時間内に完泳出来るか）を競う競技です。今まで、競泳でひたすら速く泳ぐことばかりやってきましたが、案外と長い距離をゆっくりと時間をかけて泳ぐ遠泳の方にも楽しさを感じ、今は、とにかく長く泳ぐことを目標に練習をしています。

実際、遠泳の大会にも何度も参加していますが、泳いでいるときは波や風の影響で全然前に進めないときや当然ながらプールとは違い足が着けないという怖さやどんなに泳いでもゴールが見えないときは本当につらく、途中でリタイヤしたくなる時もありますが、何といてもかすかに遠くにみえるゴールがだんだん近づき、ゴールが完全に見え、ゴールした瞬間、頭の中にロッキーの勝利のテーマ曲が流れ、エイドリアンと叫びたくなる瞬間がたまりません。（知っている方は笑ってください。）周りには「長い距離を走るんじゃなく泳ぐ？」ということになかなか理解してもらえませんが、以外と挑戦してみると自分の体力の限界が分かり、自分の中でその限界を超えられるかどうかの戦いが楽しくなり、ついがんばってしまいます。

今年もまた、暑いシーズンがやってきます。できる範囲で最大限、できれば何かの大会で入賞できるように燃え尽きるまでがんばるぞ!!

次回は、盛岡支部の佐々木啓之先生にお願いしました。

県立病院薬剤師会が開催される



千代川会長

平成20年4月19日（土）県立中央病院4階大ホールにおいて県立病院薬剤師会通常総会が開催されました。

総会は、議長団に菊地英行先生（東和）と佐山英明先生（江刺）が選出され議事に入りました。平成19年度の事業報告、決算報告がなされ、平成20年度の事業計画案及び収支予算案について審議した結果、原案どおり可決されました。また、診療所化に伴う病院の名称変更、いわてリハビリテーションセンターへの派遣終了等の会則の一部変更

（案）についても原案どおり可決されました。任期満了に伴う役員改選では、会長には千代川千代吉先生（中央）、監事には内藤健朗先生（山田）と佐々木正勝先生（磐井）が選出されました。

千代川千代吉 新会長（中央）は「今年度は県立病院のこれからのあり方について、国から示されました公立病院改革プランにより岩手県の経営計画を策定する大変重要な年になります。それぞれの地域で県立病院はどのような役割を担っていくのか、或いは我々県立病院の薬剤師はどのような業務を推進していくのかなどを考える大変厳しい年度になると思います。その中で、我々は各種専門薬剤師、認定薬剤師の養成、特になんがん専門薬剤師の養成と6年制の長期実務実習指導薬剤師の養成に力を入れていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。」と挨拶されました。

総会に引き続きホテル東日本において懇親会が開催されました。参加数は108名で今年度会員になられた新採用者11名の紹介、病院間の情報交換など盛会裏に終了しました。

（文責：中央病院 奥）

会員の動き

個人情報保護のため不掲載

個人情報保護のため不掲載

個人情報保護のため不掲載

個人情報保護のため不掲載

個人情報保護のため不掲載

会 員 数

	正 会 員	賛助会員	合 計
平成20年 6 月30日現在	1,612名	109名	1,721名
平成19年 6 月30日現在	1,585名	104名	1,689名



保険薬局の動き



新たに指定された保険薬局

支部名	指定年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	TEL
盛岡	H20.06.01	まつや調剤薬局	千葉 進	028-4125	盛岡市玉山区好摩字夏間木107番地3	019-662-0031
盛岡	H20.06.01	そよ風薬局盛岡店	鈴木 晃	020-0108	盛岡市東黒石野3丁目1番12号	019-654-0512
盛岡	H20.06.01	そよ風薬局松園店	鈴木 晃	020-0103	盛岡市西松園3丁目20番12号	019-664-0397
盛岡	H20.06.04	リープ薬局	東 透	020-0066	盛岡市上田1丁目1番35号	019-601-3030
盛岡	H20.06.23	かえで薬局	河埜 政子	020-0117	盛岡市緑が丘3丁目18番2号	019-656-1493
宮古	H20.06.06	あすなろ薬局	斉藤 保男	027-0074	宮古市保久田3番8号	0193-65-6050
北上	H20.06.01	あさひ薬局北上店	鈴木 晃	024-0035	北上市花園町1丁目7番8号	0197-61-2838
一関	H20.06.01	そよ風薬局一関店	鈴木 晃	021-0882	一関市上大槻街4番46号	0191-31-8488
盛岡	H20.07.01	さいとう薬局	斎藤 仁	028-7535	八幡平市清水151番地2	0195-72-2130
北上	H20.07.01	スマイル薬局西和賀店	細田 進	029-5614	西和賀町沢内字太田2地割151番	0197-81-2160

廃止した保険薬局

支部名	廃止年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	
盛岡	H20.05.31	そよ風薬局盛岡店	鈴木 晃	020-0108	盛岡市東黒石野3丁目1番12号	(別法人化)
盛岡	H20.05.31	そよ風薬局松園店	鈴木 晃	020-0103	盛岡市西松園3丁目20番12号	(別法人化)
北上	H20.05.31	あさひ薬局北上店	鈴木 晃	024-0035	北上市花園町1丁目7番8号	(別法人化)
北上	H20.03.31	青鈴堂薬局	高橋 文雄	024-0061	北上市大通り4丁目1番30号	
一関	H20.05.31	そよ風薬局一関店	鈴木 晃	021-0882	一関市上大槻街4番46号	(別法人化)
奥州	H20.05.05	ミズサワ薬局前沢支店	森 純啓	029-4211	奥州市前沢区駅東2丁目6番地7	(移転開設)



図書紹介



1. 「医薬品 登録販売者必携法令集2008」

- 発行 中央法規出版
判型 B5判 459頁
定価 3,150円(税込)
会員価格 2,835円(税込)
送料 ①県薬及び支部に送付の場合無料
②個人宛 1冊380円、2冊以上
同一箇所へ送付の場合無料

2. 「保険調剤Q & A 平成20年版」

- 発行 じほう
判型 A5判 252頁
定価 2,310円(税込)
会員価格 1,950円(税込)
送料 ①県薬及び支部に送付の場合無料
②個人宛一律500円、10冊以上
同一箇所へ送付の場合無料



求人情報



受付日	種別	勤務地	求人者名	勤務時間		休日	その他
				平日	土曜日		
20.6.27	病院	盛岡市月が丘1	三愛病院	8:30～17:00	8:30～12:30	日、祝祭日 土曜日 月3回	
20.6.27	病院	大船渡市大船渡町字山馬越	岩手県立大船渡病院	8:00～17:00	-	週休2日制	パート
20.6.11	病院	盛岡市下ノ橋町	遠山病院	9:00～17:30	9:00～12:30	日・祝祭日	
20.5.22	保険薬局	県内32店舗10名	ライブリー	9:00～18:00	-	完全週休二日制	勤務地、時間相談可
20.5.19	保険薬局	盛岡市前九年	グリーン薬局	10:00～13:00	10:00～13:00	日・祝祭日 第2、4土曜	パート(月、木、金、土曜日)
20.5.16	病院	盛岡市手代森	岩手晴和病院	8:30～17:00	8:30～12:30	日、祝祭日	4週6休
20.5.9	保険薬局	陸前高田、大東、住田、岩手各地4店舗	総合メディカル東京管理本部	8:30～18:00		土、日、祝祭日	週40時間シフト
20.5.7	病院	盛岡市東見前	都南病院	8:30～17:00	8:30～12:30	日祝祭日	
20.5.2	保険薬局	洪民、一関、金ヶ崎ほか東北六県の店舗	イオンスーパーセンター	10:00～19:00	10:00～19:00	週休2日制・年間109日	勤務地限定の契約社員も同時募集中
20.5.2	保険薬局	宮古市実田2	ミドリ薬局	9:00～18:30	9:00～13:00	日祝祭日	パート可
20.4.21	保険薬局	盛岡市緑ヶ丘3	かえで薬局(仮称)	8:30～18:00 (木曜日は12:30まで)	8:30～15:30	日祝祭日	パート可
20.4.15	保険薬局	盛岡市緑ヶ丘3	エメラルド薬局緑ヶ丘店	9:00～18:00	9:00～13:30	日祝祭日	神明町、山岸、仙北、肴町に店舗あり
20.4.11	保険薬局	盛岡市玉山区好摩字夏間木107	まつや調剤薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日祝祭日 週休二日	
20.4.10	保険薬局	花巻市大通り1	花巻駅前薬局	9:00～18:00	9:00～12:00 (水・土曜日)	日祝祭日	
20.4.10	保険薬局	二戸市福岡字八幡下	あかまつ薬局	9:00～18:00	9:00～12:00 (水・土曜日)	日祝祭日	
20.4.10	保険薬局	盛岡市長橋町	ナガハシ薬局	8:30～18:00	8:30～12:30 (水・土曜日)	日祝祭日	
20.4.1	保険薬局	盛岡市本宮、向中野北上市-さくら通り、柳原町	ライフファーマ	9:00～18:00	9:00～13:00	日祝祭日	(公休日2～3回)
20.4.1	保険薬局	盛岡市前湯	ジャスコ盛岡店薬局	9:00～23:00	9:00～23:00 (土・日)	4週間に5日以上	シフト制
20.3.25	保険薬局	山田町境田町	クリス薬局	8:00～17:30	8:00～12:30	日、祝祭日	
20.3.25	保険薬局	花巻市星が丘	ほしがおか・花城薬局	8:30～18:00	8:30～15:00	日、祝祭日	
20.3.25	保険薬局	花巻市花城町	花城薬局	8:30～17:30	8:30～12:30	日・祝祭日	
20.3.25	保険薬局	盛岡市永井	かつら薬局	8:30～18:00	9:00～15:00	日・祝祭日 4週6休	パート可
20.3.13	保険薬局	盛岡市上田1-18-44	あおば薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日祝祭日	週休二日制
20.3.10	病院	釜石市大渡町3	釜石のぞみ病院			日・祝祭日	
20.3.10	保険薬局	陸前高田市小友町字下新田	小友調剤薬局	8:30～17:30	8:30～12:30	日、祝祭日、水曜日	パート可
20.3.10	保険薬局	一関市山目町	かめちゃん調剤薬局	9:00～18:00	9:00～16:00 水・土曜	木、日祝祭日	パート可
20.3.10	保険薬局	一関市内3箇所	(有)一関保険薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日・祝祭日	
20.2.27	保険薬局	滝沢村滝沢字穴口	キリン薬局	9:00～18:00	8:30～12:00 (土、日曜)		月2～4回勤務
20.2.14	保険薬局	盛岡市本宮字宮沢	銀河調剤	9:00～18:00	-	土日祝祭日	
20.2.7	保険薬局	久慈市旭町10	ホソタ薬局	9:00～18:00	9:00～18:00	月8回 年間休日115日	
20.2.6	卸	宮古市八木沢	スズケン岩手 宮古支店	8:30～17:15	-	土日祝祭日	
20.2.1	保険薬局	盛岡市向中野	リーフ薬局	8:30～18:30	8:30～12:30 (水・土曜日)	日祝祭日	平日はシフト制、昼休90分、パート可

■岩手県薬剤師会【薬剤師無料職業紹介所】では、求人、求職ともそれぞれ、「求人票」、「求職票」を登録のうえでのご紹介となっております。登録をご希望のかたは、直接来館または、「求人票」「求職票」を送付いたしますので県薬務局(電話 019-622-2467)までご連絡ください。受付時間は(月～金/9時～12時、13時～17時)です。なお、登録については受付日～三ヶ月間(登録継続の連絡があった場合を除く)とします。

第3回 災害ボランティア薬剤師研修会のご案内

平素、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて過日の岩手・宮城内陸地震におかれましては会員皆様方からたくさんの義捐金、お見舞い・ご支援等賜り深く感謝しております。また、被災地の会員の皆様方には様々なボランティア活動のご協力誠にありがとうございました。

さて募集時にお知らせいたしましたが、非常に対応できる能力と意識を高めるためこのほど第3回目の研修会を開催する運びとなりました。今回は岩手・宮城内陸地震で一関薬剤師会災害対策本部を立ち上げ、三師会協力体制で避難者への救援活動をされた関俊昭支部長をはじめ、様々な体験なされた方々を講師としてお願い致しました。次ぎに震災に遭遇したとき、私たちはどう行動すべきか皆様方と講師の先生方と一っしょにディスカッションしたいと存じます。

記

日 時 9月7日(日) 10時30分から12時30分

会 場 岩手県薬剤師会 3F

対 象 ボランティア登録者、支部長、各支部非常時災害対策委員、ボランティアに興味ある薬剤師、岩手県薬剤師会役員

内 容

司会：岩手県薬剤師会 非常時・災害対策委員 中田義仁

- ① 岩手・宮城内陸地震を体験して
「支部長としてやらなければならないこと」 一関薬剤師会支部長 関 俊昭
- ② 岩手・宮城内陸地震避難所生活を体験して
「薬剤師の視点から」 一関薬剤師会 佐藤千喜子
- ③ 避難所（本寺小学校）における救護活動を体験して
「保健師の立場から薬剤師会に期待すること」 一関市保健センター保健師
- ④ 盛岡赤十字病院医療班の活動
「日常訓練と今回の体験から」 盛岡赤十字病院薬剤部 鈴木 弘文
- ⑤ 「災害時における情報活動について」 岩手県薬剤師会副会長 くすりの情報センター所長 畑澤 博巳
- ⑥ ディスカッション（座長 非常時・災害対策委員会 委員長 齊藤明）

*本研修会は日本薬剤師研修センター集合研修認定シールを用意しております。

尚、準備の都合上、お手数ですが参加者は岩手県薬剤師会事務局までご連絡お願いいたします。

(F A X 019-653-2273)

【締め切り】8月29日

.....

9月7日の災害ボランティア薬剤師研修会に出席します。

所属支部

勤務先

氏 名

編集後記

先日の岩手・宮城内陸地震で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。薬剤師として何が出るのか、何をすべきなのかを身近に考えさせられる出来事でした。

さて、新年度を迎え、そろそろ仕事も軌道に乗ってきた頃と思います。医療制度改正に伴う新たな薬剤師業務など、皆さんも個々に取り組んでいることがあると思います。個々の取り組みの成果を組織として活かすことはもちろんのこと、さらに薬剤師会の発展に役立てていただければ素晴らしいと思います。皆さんの「岩手県薬剤師会」なのですから。 S.K

8月15日（金）16日（土）は岩手県薬剤師会館は
休館となります

．．．．． お知らせ ．．．．．

(社) 岩手県薬剤師会ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>
「会員のページ」ユーザー名 **iwayaku**
パスワード **ipa08** (平成20年8月11日から変更)

「イーハトーブ」は、会員相互の意見や情報の交換の場です。

会員の皆様からの投稿・意見・要望をお待ちしております。

投稿・意見・要望あて先 県薬事務局 TEL 019-622-2467 FAX 019-653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

編集 担当副会長 畑澤博巳
担当理事(広報委員会) 武政文彦、蒲澤一行、高林江美
編集委員(編集委員会) 高林江美、白石知子、工藤 晋、三浦祐福、高橋菜穂子

イーハトーブ～岩手県薬剤師会誌～ 第8号

第8号 (奇数月1回末日発行)

平成20年7月28日 印刷

平成20年7月31日 発行

発行者 社団法人 岩手県薬剤師会

会長 村井 晃

発行所 社団法人 岩手県薬剤師会

〒020-0876 盛岡市馬場町3番12号

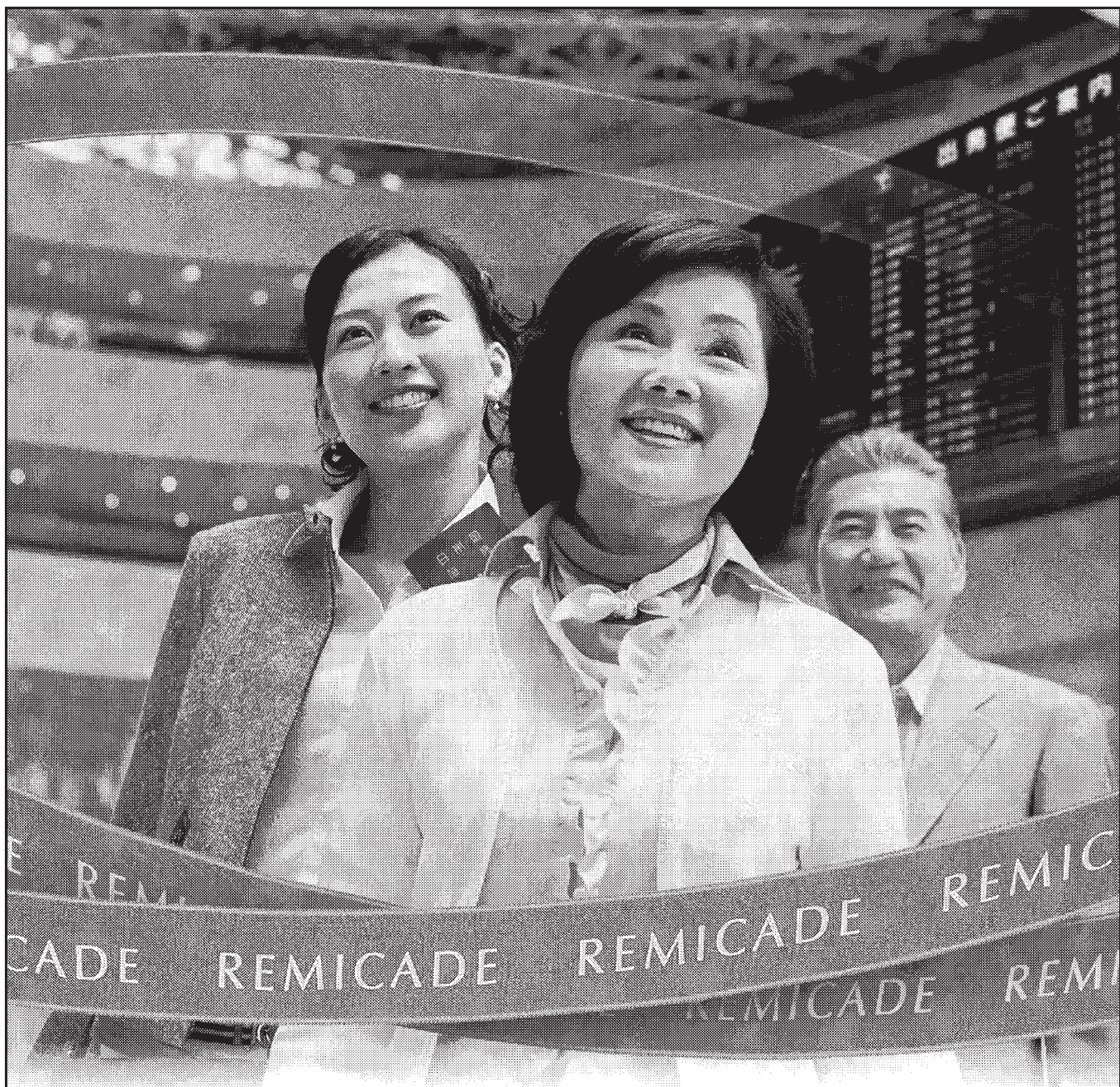
TEL (019) 622-2467 FAX (019) 653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

印刷所 杜陵高速印刷株式会社

〒020-0811 盛岡市川目町23番2号 盛岡中央工業団地

TEL (019) 651-2110 FAX (019) 654-1084



抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤

薬価基準収載

レミケード[®]点滴静注用100

REMICADE[®] for I.V. Infusion100

インフリキシマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品 劇薬 指定医薬品 処方せん医薬品 (注意-医師等の処方せんにより使用すること)

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



製造販売元(資料請求先)

田辺三菱製薬株式会社

大阪市中央区道修町3-2-10

2008年3月作成

Digital Signage




最新の映像技術が実現する薬局の新しい情報発信スタイル

当薬局をご利用の皆様へ

1. 当薬局は厚生労働大臣が定める基準による調剤を行っている薬局です。
2. 当薬局は全国どの医療機関の処方せんでも受け付けます。
3. 当薬局は800品以上の医薬品を常に備蓄しています。
4. 当薬局は患者さまのご希望により服用薬剤の種類や服用経路などを把握し(薬剤服用歴の記録)、薬剤によるアレルギーや副作用の有無を確認するとともに、複数の病院・診療所などから薬品が処方されている場合には、服用薬剤同士の重複や相互作用の有無をチェックします。

花粉症対策と予防

■花粉症・アレルギー性鼻炎の人は花粉が飛ぶ時期や季節の変わり目が大切です



花粉が飛び始める... 季節の変わり目から

1. 花粉症がアレルギー性鼻炎で目が痒い
2. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻水が出る
3. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻詰まりがある
4. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻汁が鼻の奥に溜まる
5. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻汁が鼻の奥に溜まる
6. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻汁が鼻の奥に溜まる
7. 花粉症がアレルギー性鼻炎で鼻汁が鼻の奥に溜まる

処方せんの内容によりお薬の準備に時間がかかる場合がございます。そのためお呼びする

※画面ははめ込みであり実際の画面とは異なります。

デジタルサイネージ・ソフトウェアは、液晶・プラズマディスプレイやプロジェクターなどの大型表示装置で、いくつかに分割した画面により、MPEGビデオや、テロップ、インターネットコンテンツ、静止画像などの多彩な情報を表情豊かに表示します。「大切なお知らせや宣伝、緊急の呼び出しに適宜に対応しながら、娯楽や癒しの時間を提供する」シンプル操作で、機能性も環境面にも配慮したシステム。新しいインフォメーションスタイルで患者さんの待ち時間も快適です。

販売価格 ¥300,000 ~

Digital Signage

魅せる。伝える。ときめかせる。

調剤薬局の待合コーナーモニターで薬局からのお知らせ、新サービスのご案内。新着情報・ダイエット商品/OTC宣伝といった患者様に伝えたいインフォメーションをテレビ放送の合間に時間設定(タイマー)により表示。



待合室を利用した患者様への情報発信



~お問合せ先~

株式会社東北エム・ビー平金

〒020-0033

岩手県盛岡市盛岡駅前北通1-10 橋市盛岡ビル7F

TEL 019-606-0500 FAX 019-624-5400

担当:和田/原/狛守(いずれも)

 調剤 Melphin/Neo

 S2I
System & Service Integration

快適・安心・発展

DiamondSolution

岩手県医薬品卸業協会

株式会社アスカム

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-4-12

☎019(638)8181

株式会社小田島

〒025-0311 岩手県花巻市卸町68

☎0198(26)4211

株式会社恒和薬品

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南4-10-2

☎019(639)0755

株式会社ショウエー岩手県ブロック

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-7-15

☎019(641)4455

株式会社白石薬店

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町37

☎0191(52)3138

株式会社スズケン岩手

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-5-1

☎019(641)3311

千秋薬品株式会社盛岡支店

〒020-0161 岩手県岩手郡滝沢村篠木字上黒畑135-8

☎019(687)4800

株式会社バイタルネット

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-12

☎019(638)8891



平泉

社団法人岩手県薬剤師会は平泉の世界遺産登録再チャレンジを応援します